

注3

大学番号：075

[平成31年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

事前伺い

佐賀大学 理工学部 理工学科

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人佐賀大学
令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部企画評価課

職名・氏名 副課長 エサキ 江崎 ヒロシ 浩

電話番号 0952-28-8812

（夜間） 0952-28-8812

F A X 0952-28-8818

e-mail kihyo@mail.admin.saga-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

理工学部

<理工学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	63
4. 既設大学等の状況	64
5. 教員組織の状況	66
6. 附帯事項等に対する履行状況等	97
7. その他全般的事項	99

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 佐賀大学

(2) 大学名

佐賀大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒840-8502
佐賀県佐賀市本庄町1番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ミヤザキ コウジ) 宮崎 耕治 (平成27年10月)		
学部長	(ワタリ タカノリ) 渡 孝則 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
理工学部 理工学科 学士(理学) 学士(工学)	理学関係 工学関係	4年	480人	3年次 15人	1,950人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	480人 (-) [若干人]	人	人	人	人	人	人	人	人	人	1.09倍	-	
志願者数	2,145 (-) [16]	(-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
受験者数	1,669 (-) [11]	(-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
合格者数	575 (-) [6]	(-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
B 入学者数	526 (-) [6]	(-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
入学定員超過率 B/A	1.09												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	526 [6] (-)	- [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	526 [6] (-)		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	526 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
合計		0 人		0 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
- (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{526} = \boxed{0} \%$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

【全学教育機構】（理工学部 理工学科）

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学入門科目	大学入門科目Ⅰ	1前	2			2	6					
	大学入門科目Ⅱ	1前・後	2			6	5		1			
	小計(2科目)	-	4	0	0	8	11	0	1	0	0	
共通基礎科目	英語A	1前	1									14
	英語B	1後	1									16
	英語C	2前	1									16
	英語D	2後	1									16
	アカデミック・ジャパニーズA	1前		1								2
	アカデミック・ジャパニーズB	1前		1								1
	アカデミック・ジャパニーズC	1後		1								2
	アカデミック・ジャパニーズD	1後		1								2
	情報基礎概論	1前	2			2	1					
	情報基礎演習Ⅰ	1・2前・後	1			6	3	1	3			
	情報基礎演習Ⅱ	1・2前・後	1			2	2					
小計(11科目)	-	8	4	0	10	6	1	3	0	69		
基本教養科目	物理の世界Ⅰ	1・2前		2		1	1					
	物理の世界Ⅱ	1・2後		2		1	1					
	化学の世界A	1・2前		2		2						
	化学の世界B	1・2後		2		1	2					
	実験化学Ⅰ	1・2前		2		6	3		2		2	
	実験化学Ⅱ	1・2後		2		6	3	1	1			
	生物学の世界	1・2後		2								1
	地学の世界	1・2後		2								2
	Breakthroughs in the Modern Age	1・2前		2								1
	The Natural World	1・2前		2								2
	Sustainable Society	1・2前		2								1
	情報科学の世界Ⅰ	1・2前		2								2
	情報科学の世界Ⅱ	1・2前・後		2		1						1
	機械工学の世界A	1・2後		2		2						
	機械工学の世界B	1・2前		2		1						1
	電気電子工学の世界A	1・2前		2			1					
	電気電子工学の世界B	1・2後		2			1					
	都市と生活	1・2前		2		1						
	環境科学Ⅱ	1・2前		2								2
	農業と農地環境	1・2前		2								1
	セラミックスの不思議	1・2後		2		1						
	21世紀のエネルギーと環境問題	1・2前		2								1
	生物科学の世界A	1・2前		2								2
	生物科学の世界B	1・2前		2								1
	栄養科学A	1・2前		2								1
	栄養科学B	1・2後		2								1
	暮らしの中の生命科学	1・2後		2								8
	生命科学の基礎A	1・2後		2								7
	生命科学の基礎B	1・2前		2								2
	生命科学の基礎C	1・2前		2								13
	生命科学の基礎F	1・2前		2								3
	ドイツの言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1
	ドイツの言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1
	フランスの言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1
	フランスの言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1
	中国の言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1
	中国の言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1
	韓国・朝鮮の言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1
	韓国・朝鮮の言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1
	東南アジアの言語と文化	1・2前・後		2								4
	Western Culture	1・2前・後		2								1
	Immersion Program	1・2前・後		2								2
	日本文学	1・2前・後		2								1
アジアの文化・文学	1・2前・後		2								1	
欧米の文化・文学	1・2前・後		2								1	
芸術論	1・2前・後		2								2	
画像へのアプローチ	1・2前・後		2								1	
伝統工芸と匠	1・2前・後		2								1	
映像制作入門	1・2前・後		2								1	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学入門科目	大学入門科目Ⅰ	1前	2			3	3					
	小計(1科目)	-	2	0	0	3	3	0	0	0	0	
共通基礎科目	英語A	1前	1									17
	英語B	1後	1									12
	英語C	2前	1									16
	英語D	2後	1									16
	アカデミック・ジャパニーズA	1前		1								1
	アカデミック・ジャパニーズB	1前・後		1								1
	アカデミック・ジャパニーズC	1後		1								1
	アカデミック・ジャパニーズD	1前・後		1								1
	アカデミック・ジャパニーズE	1前・後		1								1
	情報基礎概論	1前	2			2	2					1
小計(10科目)	-	6	5	0	2	2	0	0	0	26		
基本教養科目	Introduction to Science	1・2後		2		1	5	2	2			
	基礎数理の世界	1前		2				1				
	応用数理の世界	1前		2				1				
	物理の世界Ⅰ	1・2前		2		1						
	物理の世界Ⅱ	1・2後		2		1						
	化学の世界A	1・2後		2		2						
	化学の世界B	1・2前		2		1	1					
	実験化学Ⅰ	1・2前		2		4	4					3
	実験化学Ⅱ	1・2後		2		2	4					
	生物学の世界	1後		2								1
	地学の世界	1・2後		2								1
	Breakthroughs in the Modern Age	1・2前		2								1
	The Natural World	1・2前		2								1
	Sustainable Society	1・2前		2								1
	情報科学の世界Ⅰ	1・2前		2								2
	情報科学の世界Ⅱ	1・2前・後		2		1						1
	機械工学の世界A	1・2後		2		2						
	機械工学の世界B	1・2前		2		1						1
	電気電子工学の世界A	1・2前		2			1					
	電気電子工学の世界B	1・2後		2			1					
	都市と生活	1前・2後		2		1						
	環境科学Ⅱ	1・2前		2								2
	農業と農地環境	1・2前		2								1
	セラミックスの不思議	1・2後		2				1				
	21世紀のエネルギーと環境問題	2前		2								1
	生物科学の世界A	1・2前		2								2
	生物科学の世界B	2前		2								1
	栄養科学A	1・2前		2								1
	栄養科学B	1・2後		2								1
	暮らしの中の生命科学	1・2後		2								8
	生命科学の基礎A	1・2後		2								6
	生命科学の基礎B	1・2前		2								2
生命科学の基礎C	1・2前		2								13	
生命科学の基礎F	1・2前		2								3	
ドイツの言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1	
ドイツの言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1	
フランスの言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1	
フランスの言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1	
中国の言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1	
中国の言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1	
韓国・朝鮮の言語と文化Ⅰ	1・2前		2								1	
韓国・朝鮮の言語と文化Ⅱ	1・2後		2								1	
東南アジアの言語と文化	1・2前・後		2								4	
Western Culture	1・2前		2								1	
Immersion Program	1・2前		2								1	
芸術論	1・2前・後		2								2	
画像へのアプローチ	1・2後		2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基本教養科目	シルクロード入門	1-2前・後		2							1
	日本語学	1-2前・後		2							1
	言語学	1-2前・後		2							2
	応用言語学	1-2前・後		2							1
	コミュニケーション論	1-2前・後		2							4
	記号論	1-2前・後		2							1
	Critical Thinking for the Modern Age	1-2前・後		2							1
	Cultural Metaphors	1-2前・後		2							2
	デジタル表現技法	1-2前・後		2							1
	映画製作	1-2前・後		2							1
	3DCG表現	1-2前・後		2							2
	アニメーション表現	1-2前・後		2							4
	立体アニメーション入門	1-2前・後		2							1
	哲学・倫理学	1-2前・後		2							1
	考古学	1-2前・後		2							1
	日本史	1-2前・後		2							2
	西洋史	1-2前・後		2							1
	人類学	1-2前・後		2							2
	スポーツウェルネスの世界	1-2前・後		2							1
	グローバルリーダーシップ	1-2前・後		2							1
	囲碁	1-2前・後		1							2
	経済学	1-2前・後		2							1
	会計学	1-2前・後		2							1
	経営学	1-2前・後		2							2
	法律学	1-2前・後		2							1
	政治学	1-2前・後		2							1
	日本国憲法	1-2前・後		2							1
	社会思想史	1-2前・後		2							1
	地理学	1-2前・後		2							1
	Introduction to Sociology	1-2前・後		2							1
	教育学	1-2前・後		2							3
	心理学A	1-2前・後		2							2
	心理学B	1-2前・後		2							1
	心理学C	1-2前・後		2							1
	健康科学A	1-2前・後		2							3
	健康科学B	1-2前・後		2							1
	スポーツと健康	1-2前・後		2							1
	障がい者支援論	1-2前・後		2							2
	Citizenship Education	1-2前・後		2							1
	Life in the Global World	1-2前・後		2							1
	情報メディアと倫理	1-2前・後		2							2
	身体表現入門	1-2前・後		2							1
	シナリオ入門	1-2前・後		2							1
	心の病と癒しのプロセス	1-2前・後		2							1
	心身の発達過程	1-2前・後		2							1
	ジャーナリズムの現在	1-2前・後		2							1
	アジアコミュニティ論	1-2前・後		2							1
	知的財産学	1-2前・後		2		1					1
	環境科学Ⅰ	1-2前・後		2							1
	環境科学Ⅲ	1-2前・後		2							1
環境会計	1-2前・後		2							1	
高齢者・障がい者の生活・就労支援概論	1-2前・後		2							1	
高齢者・障がい者就労支援の諸理論	1-2前・後		2							1	
インストラクショナル・デザイン	1-2前・後		2							1	
海外交流実習	1-2前・後		2							3	
キャリアデザイン	1-2前・後		2							1	
佐賀版キャリアデザイン	1-2前・後		2							1	
グループワークの技法と実践	1-2前・後		2							1	
データサイエンスへの招待	1-2前・後		2		1					1	
チャレンジ・インターンシップA	1-2前・後		1		1					1	
チャレンジ・インターンシップB	1-2前・後		2		1					1	
日本事情－自然科学と技術	1-2前・後		2							1	
日本事情－文化	1-2前・後		2							1	
日本事情－現代社会	1-2前・後		2							1	
小計(113科目)			0	224	0	27	12	1	3	0	162
インターフェース科目	機械工学と環境Ⅰ	2前		2							3
	機械工学と環境Ⅱ	2後		2		1	3				
	機械工学と環境Ⅲ	3前		2			6				
	機械工学と環境Ⅳ	3後		2		3	2	1			1
電気電子工学と環境Ⅰ	2前		2			1					
電気電子工学と環境Ⅱ	2後		2			1					
電気電子工学と環境Ⅲ	3前		2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基本教養科目	日本語学	1-2前		2							1
	言語学	1-2前・後		2							2
	応用言語学	1-2前・後		2							1
	コミュニケーション論	1-2前・後		2							1
	記号論	1-2前・後		2							1
	Critical Thinking for the Modern Age	1-2後		2							1
	Cultural Metaphors	1-2後		2							1
	教育デジタル表現	1-2後		2							2
	映画製作	1-2前		2							1
	立体アニメーション入門	1-2後		2							2
	哲学・倫理学	1後		2							1
	考古学	1-2後・2前		2							1
	日本史	1-2前・後		2							3
	西洋史	1前・後		2							1
	人類学	1-2前		2							2
	スポーツウェルネスの世界	1-2前・後		2							1
	グローバルリーダーシップ	1前		2							1
	経済学	1-2前・後		2							1
	会計学	1-2後		2							1
	経営学	1前・1後		2							2
	法律学	1-2前		2							7
	政治学	1後		2							1
	日本国憲法	1前・後		2							2
	社会思想史	1-2後		2							1
	現代社会の法と政治	1前		2							1
	地理学	1前・2後		2							1
	Introduction to Sociology	2前		2							1
	教育学	1-2後		2							2
	教育と人生	1-2後		2							1
	心理学A	1-2前・後		2							2
	心理学B	1-2後		2							1
	健康科学A	1-2前・1後		2							2
	健康科学B	1-2後		2							1
	スポーツと健康	1-2前・後		2							1
	Citizenship Education	1-2前		2							1
	Life in the Global World	1-2後		2							1
	情報メディアと倫理	1-2前・後		2							2
	身体表現入門	1前		2							1
	シナリオ入門	1-2前		2							1
	心の病と癒しのプロセス	1後		2							1
	心身の発達過程	1-2前		2							1
	ジャーナリズムの現在	1-2後		2							1
	アジアコミュニティ論	1-2後		2							1
	知的財産学	1-2後		2							1
	環境科学Ⅰ	1-2前		2		1					1
	環境科学Ⅲ	1-2後		2							1
	環境会計	1前		2							1
	高齢者・障がい者の生活・就労支援概論	1-2前・後		2							1
	インストラクショナル・デザイン	1-2前・後		2							2
	海外交流実習	1通・後		2							2
キャリアデザイン	1-2後		2							1	
佐賀版キャリアデザイン	1-2後		2							1	
グループワークの技法と実践	1-2後		2							1	
チャレンジ・インターンシップA	1-2前・後		1					1		1	
チャレンジ・インターンシップB	1-2前・後		2							3	
日本事情－自然科学と技術	1前		2							1	
日本事情－文化	2前		2							1	
日本事情－現代社会	1-2後		2							1	
小計(104科目)			0	207	0	15	11	3	2	0	106
インターフェース科目	機械工学と環境Ⅰ	2前		2							3
	機械工学と環境Ⅱ	2後		2		1	3				
	機械工学と環境Ⅲ	3前		2			6				
	機械工学と環境Ⅳ	3後		2		3	2	1			1
電気電子工学と環境Ⅰ	2前		2			1					
電気電子工学と環境Ⅱ	2後		2			1					
電気電子工学と環境Ⅲ	3前		2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
インターネットフェース科目	電気電子工学と環境Ⅳ	3後		2			1					6
	有明海学Ⅰ	2前		2								1
	有明海学Ⅱ	2後		2								4
	有明海学Ⅲ	3前		2								5
	有明海学Ⅳ	3後		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅰ	2前		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅱ	2後		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅲ	3前		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅳ	3後		2								1
	芸術創造Ⅰ	2前		2								1
	芸術創造Ⅱ	2後		2								6
	芸術創造Ⅲ	3前		2								4
	芸術創造Ⅳ	3後		2								3
	異文化交流Ⅰ	2前		2								2
	異文化交流Ⅱ	2後		2								3
	異文化交流Ⅲ	3前		2								2
	異文化交流Ⅳ	3後		2								3
	Intercultural CommunicationⅠ	2前		2								2
	Intercultural CommunicationⅡ	2後		2								2
	Intercultural CommunicationⅢ	3前		2								2
	Intercultural CommunicationⅣ	3後		2								2
	映像・デジタル表現Ⅰ	2前		2								3
	映像・デジタル表現Ⅱ	2後		2								5
	映像・デジタル表現Ⅲ	3前		2								3
	映像・デジタル表現Ⅳ	3後		2								8
	肥前陶磁器産業体験Ⅰ	2前		2								1
	肥前陶磁器産業体験Ⅱ	2後		2								1
	肥前陶磁器産業体験Ⅲ	3前		2								4
	肥前陶磁器産業体験Ⅳ	3後		2								4
	ドイツの歴史・文化探究Ⅰ	2前		2								1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅱ	2後		2								1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2								1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2								1
	フランスの歴史・文化探究Ⅰ	2前		2								1
	フランスの歴史・文化探究Ⅱ	2後		2								1
	フランスの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2								1
	フランスの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2								1
	日・中・韓の文化Ⅰ	2前		2								1
	日・中・韓の文化Ⅱ	2後		2								1
	日・中・韓の文化Ⅲ	3前		2								1
	日・中・韓の文化Ⅳ	3後		2								1
	食料と生活Ⅰ	2前		2								4
	食料と生活Ⅱ	2後		2								4
	食料と生活Ⅲ	3前		2								4
	食料と生活Ⅳ	3後		2								5
データサイエンスⅠ	2前		2			1						
データサイエンスⅡ	2後		2				1					
データサイエンスⅢ	3前		2								1	
データサイエンスⅣ	3後		2			1						
未来を拓く材料の科学Ⅰ	2前		2			2	1					
未来を拓く材料の科学Ⅱ	2後		2			2	1					
未来を拓く材料の科学Ⅲ	3前		2			3	1					
未来を拓く材料の科学Ⅳ	3後		2				2	1	3			
エレクトロニクスと生活Ⅰ	2前		2				1					
エレクトロニクスと生活Ⅱ	2後		2				1					
エレクトロニクスと生活Ⅲ	3前		2				1					
エレクトロニクスと生活Ⅳ	3後		2				1					
情報技術者キャリアデザインⅠ	2前		2						1			
情報技術者キャリアデザインⅡ	2後		2			2	1					
情報技術者キャリアデザインⅢ	3前		2				1					
情報技術者キャリアデザインⅣ	3後		2			2						
2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅰ	2前		2								1	
2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅱ	2後		2								1	
2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅲ	3前		2								1	
2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅳ	3後		2								1	
アントレプレナーシップⅠ	2前		2			1					5	
アントレプレナーシップⅡ	2後		2								4	
アントレプレナーシップⅢ	3前		2								4	
アントレプレナーシップⅣ	3後		2								4	
チームビルディングとリーダーシップⅠ	2前		2								3	
チームビルディングとリーダーシップⅡ	2後		2								1	
チームビルディングとリーダーシップⅢ	3前		2								1	
チームビルディングとリーダーシップⅣ	3後		2								1	
リサーチ・リテラシーⅠ	2前		2								1	
リサーチ・リテラシーⅡ	2後		2								1	
リサーチ・リテラシーⅢ	3前		2								1	
リサーチ・リテラシーⅣ	3後		2								4	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
インターネットフェース科目	電気電子工学と環境Ⅳ	3後		2			1					6
	有明海学Ⅰ	2前		2								1
	有明海学Ⅱ	2後		2								4
	有明海学Ⅲ	3前		2								5
	有明海学Ⅳ	3後		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅰ	2前		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅱ	2後		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅲ	3前		2								2
	地域環境の保全と市民社会Ⅳ	3後		2								1
	芸術創造Ⅰ	2前		2								1
	芸術創造Ⅱ	2後		2								6
	芸術創造Ⅲ	3前		2								4
	芸術創造Ⅳ	3後		2								3
	異文化交流Ⅰ	2前		2								2
	異文化交流Ⅱ	2後		2								3
	異文化交流Ⅲ	3前		2								2
	異文化交流Ⅳ	3後		2								3
	Intercultural CommunicationⅠ	2前		2								2
	Intercultural CommunicationⅡ	2後		2								2
	Intercultural CommunicationⅢ	3前		2								2
	Intercultural CommunicationⅣ	3後		2								2
	映像・デジタル表現Ⅰ	2前		2								3
	映像・デジタル表現Ⅱ	2後		2								5
	映像・デジタル表現Ⅲ	3前		2								3
	映像・デジタル表現Ⅳ	3後		2								8
	肥前陶磁器産業体験Ⅰ	2前		2								1
	肥前陶磁器産業体験Ⅱ	2後		2								1
	肥前陶磁器産業体験Ⅲ	3前		2								4
	肥前陶磁器産業体験Ⅳ	3後		2								4
	ドイツの歴史・文化探究Ⅰ	2前		2								1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅱ	2後		2								1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2								1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2								1
	フランスの歴史・文化探究Ⅰ	2前		2								1
	フランスの歴史・文化探究Ⅱ	2後		2								1
	フランスの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2								1
	フランスの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2								1
	日・中・韓の文化Ⅰ	2前		2								1
	日・中・韓の文化Ⅱ	2後		2								1
	日・中・韓の文化Ⅲ	3前		2								1
	日・中・韓の文化Ⅳ	3後		2								1
	食料と生活Ⅰ	2前		2								4
	食料と生活Ⅱ	2後		2								4
	食料と生活Ⅲ	3前		2								4
	食料と生活Ⅳ	3後		2								5
データサイエンスⅠ	2前		2			1						
データサイエンスⅡ	2後		2				1					
データサイエンスⅢ	3前		2								1	
データサイエンスⅣ	3後		2			1						
未来を拓く材料の科学Ⅰ	2前		2			2	1					
未来を拓く材料の科学Ⅱ	2後		2			2	1					
未来を拓く材料の科学Ⅲ	3前		2			3	1					
未来を拓く材料の科学Ⅳ	3後		2				2	1	3			
エレクトロニクスと生活Ⅰ	2前		2				1					
エレクトロニクスと生活Ⅱ	2後		2				1					
エレクトロニクスと生活Ⅲ	3前		2				1					
エレクトロニクスと生活Ⅳ	3後		2				1					
情報技術者キャリアデザインⅠ	2前		2						1			
情報技術者キャリアデザインⅡ	2後		2			2	1					
情報技術者キャリアデザインⅢ	3前		2				1					
情報技術者キャリアデザインⅣ	3後		2			2						
2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅰ	2前		2								1	
2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅱ	2後		2								1	
2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅲ	3前		2								1	
2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅳ	3後		2								1	
アントレプレナーシップⅠ	2前		2			1					5	
アントレプレナーシップⅡ	2後		2								4	
アントレプレナーシップⅢ	3前		2								4	
アントレプレナーシップⅣ	3後		2								4	
チームビルディングとリーダーシップⅠ	2前		2								3	
チームビルディングとリーダーシップⅡ	2後		2								1	
チームビルディングとリーダーシップⅢ	3前		2								1	
チームビルディングとリーダーシップⅣ	3後		2								1	
リサーチ・リテラシーⅠ	2前		2								1	
リサーチ・リテラシーⅡ	2後		2								1	
リサーチ・リテラシーⅢ	3前		2								1	
リサーチ・リテラシーⅣ	3後		2								4	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
インターフェース科目	スポーツイベントとボランティアリーダーⅠ	2前		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ	2後		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅢ	3前		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅣ	3後		2							1
	現代社会と医療Ⅰ	2前		2							1
	現代社会と医療Ⅱ	2後		2							1
	現代社会と医療Ⅲ	3前		2							1
	現代社会と医療Ⅳ	3後		2							1
	食と健康Ⅰ	2前		2							3
	食と健康Ⅱ	2後		2							1
	食と健康Ⅲ	3前		2							7
	食と健康Ⅳ	3後		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅰ	2後		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅱ	2前		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅲ	3前		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅳ	3後		2							3
	佐賀の歴史文化Ⅰ	2前		2							1
	佐賀の歴史文化Ⅱ	2後		2							1
	佐賀の歴史文化Ⅲ	3前		2							2
	佐賀の歴史文化Ⅳ	3後		2							1
	地域経済と社会Ⅰ	2前		2							1
地域経済と社会Ⅱ	2後		2							1	
地域経済と社会Ⅲ	3前		2							1	
地域経済と社会Ⅳ	3後		2							1	
地域創成学Ⅰ	2前		2							3	
地域創成学Ⅱ	2後		2							1	
地域創成学Ⅲ	3前		2		1	1					
地域創成学Ⅳ	3後		2							2	
インターフェース演習	3前		2							4	
小計(113科目)		-	0	226	0	21	26	2	4	0	197
共通教職科目	体育実技Ⅰ	1前・後		1							6
	体育実技Ⅱ	1前・後		1							5
	小計(2科目)		-	0	2	0	0	0	0	0	11
合計(241科目)		-	12	456	0	66	55	4	11	0	439
卒業要件及び履修方法											
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上を修得すること。 [履修方法] ①大学入門科目 2単位 ②共通基礎科目 6単位 ③基本教養科目 12単位 ④インターフェース科目 8単位											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
インターフェース科目	スポーツイベントとボランティアリーダーⅠ	2前		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ	2後		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅢ	3前		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅣ	3後		2							1
	現代社会と医療Ⅰ	2前		2							1
	現代社会と医療Ⅱ	2後		2							1
	現代社会と医療Ⅲ	3前		2							1
	現代社会と医療Ⅳ	3後		2							1
	食と健康Ⅰ	2前		2							3
	食と健康Ⅱ	2後		2							1
	食と健康Ⅲ	3前		2							7
	食と健康Ⅳ	3後		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅰ	2後		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅱ	2前		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅲ	3前		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅳ	3後		2							3
	佐賀の歴史文化Ⅰ	2前		2							1
	佐賀の歴史文化Ⅱ	2後		2							1
	佐賀の歴史文化Ⅲ	3前		2							2
	佐賀の歴史文化Ⅳ	3後		2							1
	地域経済と社会Ⅰ	2前		2							1
地域経済と社会Ⅱ	2後		2							1	
地域経済と社会Ⅲ	3前		2							1	
地域経済と社会Ⅳ	3後		2							1	
地域創成学Ⅰ	2前		2							3	
地域創成学Ⅱ	2後		2							1	
地域創成学Ⅲ	3前		2		1	1					
地域創成学Ⅳ	3後		2							2	
インターフェース演習	3前		2							4	
小計(113科目)		-	0	226	0	21	26	2	4	0	197
共通教職科目	体育実技Ⅰ	1前・後		1							5
	体育実技Ⅱ	1前・後		1							4
	小計(2科目)		-	0	2	0	0	0	0	0	6
合計(230科目)		-	8	440	0	31	38	4	6	0	199
卒業要件及び履修方法											
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上を修得すること。 [履修方法] ①大学入門科目 2単位 ②共通基礎科目 6単位 ③基本教養科目 12単位 ④インターフェース科目 8単位											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「大学入門科目Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「教授2, 准教授6」から「教授3, 准教授3」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語A」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担14」から「兼任・兼担17」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語B」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担16」から「兼任・兼担12」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アカデミック・ジャパニーズA」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「アカデミック・ジャパニーズB」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アカデミック・ジャパニーズC」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「アカデミック・ジャパニーズD」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「アカデミック・ジャパニーズD」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「アカデミック・ジャパニーズE」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「情報基礎概論」の専任担当教員等の配置を「准教授1, 兼任・兼担0」から「准教授2, 兼任・兼担1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Introduction to Science」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「基礎数理の世界」の科目追加。
- ・教育内容充実のため、「応用数理の世界」の科目追加。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「物理の世界Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「物理の世界Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育効果充実のため、「化学の世界A」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「化学の世界B」の配当年次を「1・2後」から「1・2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「化学の世界B」の専任担当教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「実験化学Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「教授6, 准教授3, 助教2, 兼任・兼担2」から「教授4, 准教授0, 助教2, 兼任・兼担3」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「実験化学Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「教授6, 准教授3, 講師1, 助教1」から「教授2, 准教授4, 講師0, 助教0」に変更。
- ・教育効果充実のため、「生物学の世界」の配当年次を「1・2後」から「1後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「地学の世界」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「The Natural World」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「都市と生活」の配当年次を「1・2前」から「1前・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「21世紀のエネルギーと環境問題」の配当年次を「1・2前」から「2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「生物科学の世界B」の配当年次を「1・2前」から「2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「生命科学の基礎A」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担7」から「兼任・兼担6」に変更。
- ・教育効果充実のため、「生命科学の基礎F」の配当年次を「1・2前」から「1後・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Western Culture」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Immersion Program」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Immersion Program」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「画像へのアプローチ」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本語学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「コミュニケーション論」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担4」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Critical Thinking for the Modern Age」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Cultural Metaphors」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「Cultural Metaphors」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「教育デジタル表現」の科目追加。
- ・教育効果充実のため、「映画製作」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「立体アニメーション入門」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「立体アニメーション入門」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「哲学・倫理学」の配当年次を「1・2前・後」から「1後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「考古学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後・2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「日本史」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「西洋史」の配当年次を「1・2前・後」から「1前・後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「人類学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グローバルリーダーシップ」の配当年次を「1・2前・後」から「1前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「会計学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経営学」の配当年次を「1・2前・後」から「1前・2前・後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「法律学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「法律学」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担7」に変更。
- ・教育効果充実のため、「政治学」の配当年次を「1・2前・後」から「1後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本国憲法」の配当年次を「1・2前・後」から「1前・後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「日本国憲法」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「社会思想史」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育内容充実のため、「現代社会の法と政治」の科目追加。
- ・教育効果充実のため、「地理学」の配当年次を「1・2前・後」から「1前・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Introduction to Sociology」の配当年次を「1・2前・後」から「2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「教育学」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「教育と人生」の科目追加。
- ・教育効果充実のため、「心理学B」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「健康科学A」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前・1後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「健康科学A」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「健康科学B」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Citizenship Education」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Life in the Global World」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「身体表現入門」の配当年次を「1・2前・後」から「1前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「シナリオ入門」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「心の病と癒しのプロセス」の配当年次を「1・2前・後」から「1後」に変更。

- ・教育効果充実のため、「心身の発達過程」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「ジャーナリズムの現在」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「アジアコミュニティ論」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「知的財産学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「環境科学Ⅰ」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「環境科学Ⅲ」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「高齢者・障がい者の生活・就労支援概論」の配当年次を「1・2前・後」から「1前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「インストラクショナル・デザイン」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「海外交流実習」の配当年次を「1・2前・後」から「1前・後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「海外交流実習」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「キャリアデザイン」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「佐賀版キャリアデザイン」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グループワークの技法と実践」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「チャレンジ・インターンシップB」の専任担当教員等の配置を「教授1, 兼任・兼任1」から「教授0, 兼任・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本事情－自然科学と技術」の配当年次を「1・2前・後」から「1前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本事情－文化」の配当年次を「1・2前・後」から「2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本事情－現代社会」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「体育実技Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任5」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「体育実技Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
9 科目	232 科目	0 科目	241 科目	6 科目 [△3]	224 科目 [△8]	0 科目 [0]	230 科目 [△11]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	大学入門科目Ⅱ	2	1前・後	一般	必修	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
2	情報基礎演習Ⅰ	1	1・2前・後	一般	必修	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
3	情報基礎演習Ⅱ	1	1・2前・後	一般	必修	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
4	日本文学	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
5	アジアの文化・文学	2	1・2前・後	一般	選択	H31 担当教員退職，代替措置無し
6	欧米の文化・文学	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
7	伝統工芸と匠	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
8	映像制作入門	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
9	シルクロード入門	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
10	デジタル表現技法	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
11	3DCG表現	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
12	アニメーション表現	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
13	囲碁	1	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
14	心理学C	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
15	障がい者支援論	2	1・2前・後	一般	選択	H31 担当教員退職，代替措置無し
16	環境会計	2	1・2前・後	一般	選択	H31 担当教員退職，代替措置無し
17	高齢者・障がい者就労支援の諸理論	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
18	データサイエンスへの招待	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

選択科目の変更であり別の科目の履修が可能であること及び授業科目数が設置時241科目から平成31年度230科目とほぼ変わらないことから、廃止による影響は小さいと考える。
 入学時に配布する「履修の手引き」により、周知徹底を図った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{18}{241} = \boxed{7.46}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 数理サイエンスコース>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			5	2					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	6	3	0	15	5	0	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3				1	
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1				3	
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4				3	
小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7		
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1				2	
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3				2	
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1			3	
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2				1				
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7					
	理工リテラシーS2	2通	1			1					
	理工リテラシーS3	3通	1			1					
	サブフィールドPBL	2後	3			5	2				
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3				
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3				
小計(6科目)	-	6	3	0	15	5	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1					
	微分積分学 I b	1前		2			3				1
	線形代数学 I a	1前		2				1			
	線形代数学 I b	1前		2		1	3				
	物理学概説	1前	2			2	3				
	化学概説	1前	2			3	3				
	生物学概説	1前	2				1				3
	データサイエンス I	1前	2			2	3				
	理工概論	1前	2			5	4				3
小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1					
	微分積分学 II b	1後		2		3	1				2
	線形代数学 II a	1後		2			1				
	線形代数学 II b	1後		2		2	4				
	物理演習	1後	1			2	3				2
	化学演習	1後	1			1	4		1		
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4				
	データサイエンス II	1後	2			3	3				
	応用微分積分学	1後		2		1					
	応用線形代数学	1後		2			1				
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1				
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1				
	基礎化学A	1後		2		1	1				
	基礎化学B	1後		2		1	1				
	基礎力学	1後		2			1				
	現代物理学	1後		2		2	3				
	機械システム工学概論	1後		2			8				
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1			3
	基礎電気回路	1後		2				1			
	基礎電磁気学	1後		2			1				
	建設力学基礎	1後		2				2			1
	空間設計基礎	1後		2			1			1	
小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	解析学基礎 I	2前	2				1					
	解析学基礎 I 演習	2前	2				1					
	代数学基礎 I	2前	2				1					
	代数学基礎 I 演習	2前	2				1					
	集合・位相 I	2前	2				1					
	集合・位相 I 演習	2前	2				1					
	解析学基礎 II	2後	2				1					
	解析学基礎 II 演習	2後	2				1					
	代数学基礎 II	2後	2				1					
	代数学基礎 II 演習	2後	2				1					
	集合・位相 II	2後	2				1					
	集合・位相 II 演習	2後	2				1					
	数理科学英語	2後	2						1			
	代数学 I	3前		2			1					
	代数学演習	3前		2			1					
	幾何学 I	3前		2				1				
	幾何学演習	3前		2				1				
	解析学 I	3前		2				1				
	解析学演習	3前		2				1				
	微分方程式論 I	3前		2			1					
	微分方程式論演習	3前		2			1					
	複素関数論 I	3前		2			1					
	複素関数論演習	3前		2				1				
	代数学 II	3後		2			1					
	幾何学 II	3後		2					1			
	解析学 II	3後		2			1					
	微分方程式論 II	3後		2			1					
	複素関数論 II	3後		2			1					
数理統計学	3後		2			1						
確率解析学	3後		2			1						
卒業研究	4通		8			4	3	2				
小計(31科目)	-		34	34	0	4	3	2	0	0	0	
合計(68科目)	-		56	81	0	33	47	3	2	0	10	

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目66単位を含む)
96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

[履修方法]

1. 教養教育科目
 - ①大学入門科目2単位
 - ②共通基礎科目6単位
 - ③基本教養科目12単位
 - ④インターフェース科目8単位
2. 専門教育科目
 - ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 - ②学部共通専門科目14単位
(必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれ I aまたは I bから2単位)
 - ③コース類共通専門科目 14単位
(必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれ II aまたは II bから2単位、その他選択から4単位)
 - ④専門科目62単位(必修34単位、選択28単位)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	解析学基礎 I	2前	2				1					
	解析学基礎 I 演習	2前	2				1					
	代数学基礎 I	2前	2				1					
	代数学基礎 I 演習	2前	2				1					
	集合・位相 I	2前	2				1					
	集合・位相 I 演習	2前	2				1					
	解析学基礎 II	2後	2				1					
	解析学基礎 II 演習	2後	2				1					
	代数学基礎 II	2後	2				1					
	代数学基礎 II 演習	2後	2				1					
	集合・位相 II	2後	2						1			
	集合・位相 II 演習	2後	2						1			
	数理科学英語	2後	2							1		
	代数学 I	3前		2			1					
	代数学演習	3前		2			1					
	幾何学 I	3前		2					1			
	幾何学演習	3前		2					1			
	解析学 I	3前		2					1			
	解析学演習	3前		2					1			
	微分方程式論 I	3前		2			1					
	微分方程式論演習	3前		2			1					
	複素関数論 I	3前		2			1					1
	複素関数論演習	3前		2					1			1
	代数学 II	3後		2			1					
	幾何学 II	3後		2					1			
	解析学 II	3後		2			1					
	微分方程式論 II	3後		2			1					
	複素関数論 II	3後		2			1					
数理統計学	3後		2			1						
確率解析学	3後		2			1						
卒業研究	4通		8			3	3	2				
小計(31科目)	-		34	34	0	3	3	2	0	0	1	
合計(68科目)	-		56	81	0	32	47	3	2	0	12	

卒業要件及び履修方法

[卒業要件]
教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目64単位を含む)
96単位以上、合計124単位以上を修得すること。

[履修方法]

1. 教養教育科目
 - ①大学入門科目2単位
 - ②共通基礎科目6単位
 - ③基本教養科目12単位
 - ④インターフェース科目8単位
2. 専門教育科目
 - ①学部共通基礎科目6単位(必修)
 - ②学部共通専門科目14単位
(必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれ I aまたは I bから2単位)
 - ③コース類共通専門科目 14単位
(必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれ II aまたは II bから2単位、その他選択から4単位)
 - ④専門科目62単位(必修34単位、選択28単位)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「集合・位相Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「集合・位相Ⅱ演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「複素関数論Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「複素関数論演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
27 科目	41 科目	0 科目	68 科目	27 科目 [0]	41 科目 [0]	0 科目 [0]	68 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{68} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 知能情報システム工学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理エリテラシーS1	1通	1			7						
	理エリテラシーS2	2通	1			1						
	理エリテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			1	4		1			
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	11	7	0	1	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学I a	1前		2		1						1
	微分積分学I b	1前		2			3					
	線形代数学I a	1前		2				1				
	線形代数学I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンスI	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学II a	1後		2		1						
	微分積分学II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学II a	1後		2			1					
	線形代数学II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスII	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2			1		1			
	小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理エリテラシーS1	1通	1			7						
	理エリテラシーS2	2通	1			1						
	理エリテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			1	4			1		
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後			1		4	3				
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後			2		4	3				
	小計(6科目)	-	6	3	0	11	7	0	1	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学I a	1前		2		1						
	微分積分学I b	1前		2			3					1
	線形代数学I a	1前		2				1				
	線形代数学I b	1前		2		1	3			1		
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンスI	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学II a	1後		2		1						
	微分積分学II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学II a	1後		2			1					
	線形代数学II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4			1		
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスII	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			2					1
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	プログラミング概論Ⅰ	2前	2			1						
	プログラミング演習Ⅰ	2前	1			1						
	データ構造とアルゴリズム	2前	2			1						
	計算機アーキテクチャ	2前	2			1						
	情報数理	2前	2				1					
	応用数学	2前	2				1					
	組み込みシステム実験	2前	2			1						
	技術文書作成	2前	2				1					
	プログラミング概論Ⅱ	2後	2				1					
	プログラミング演習Ⅱ	2後	1			1						
	データベース	2後	2					1				
	情報システム実験	2後	2				1					
	オペレーティングシステム	2後	2			1						
	並列分散処理	3前	2								1	
	情報社会とセキュリティ	3前	2			1						
	技術英語	3前	2						2			
	プログラミング概論Ⅲ	3前	2			1						
	プログラミング演習Ⅲ	3前	1					1				
	人工知能概論	3前	2			1						
	人工知能実験	3前	2				1					
	卒業研究準備演習	3後	1			7	5	1	3			4
	画像情報処理	3後	2			1						
	音声情報処理	3後	2			1						
	実践データサイエンス	3後	2			1						
	数値解析	2後		2			1					
	情報理論	2後		2			1					
	コンピュータグラフィックス演習	2後		2		1						
	離散数学・オートマトン	2後		2		1						
	情報ネットワーク	3前		2		1						
	情報ネットワーク実験	3前		2		1						
	データサイエンス演習	3後		2		1						
	ソフトウェア工学	3後		2			1					
	ソフトウェア協同開発実験	3後		2				1				
	ネットワークシステム	3後		2							1	
	ゲーム理論と最適化手法	3後		2					1			
	自主演習	2・3前・後		4		1						
	卒業研究	4通		8		7	5	1	3			4
小計(37科目)	-		52	26	0	7	5	1	3	0	4	
合計(74科目)	-		74	73	0	31	46	3	5	0	14	
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目82単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修52単位、選択10単位)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	プログラミング概論Ⅰ	2前	2			1						
	プログラミング演習Ⅰ	2前	1			1						
	データ構造とアルゴリズム	2前	2			1						
	計算機アーキテクチャ	2前	2			1						
	情報数理	2前	2				1					
	応用数学	2前	2				1					
	組み込みシステム実験	2前	2			1						
	技術文書作成	2前	2				1					
	プログラミング概論Ⅱ	2後	2				1					
	プログラミング演習Ⅱ	2後	1			1						
	データベース	2後	2					1				
	情報システム実験	2後	2				1					
	オペレーティングシステム	2後	2			1						
	並列分散処理	3前	2								1	
	情報社会とセキュリティ	3前	2			1						
	技術英語	3前	2							2		
	プログラミング概論Ⅲ	3前	2			1						
	プログラミング演習Ⅲ	3前	1					1				
	人工知能概論	3前	2			1						
	人工知能実験	3前	2				1					
	卒業研究準備演習	3後	1			7	5	1	3			4
	画像情報処理	3後	2			1						
	音声情報処理	3後	2			1						
	実践データサイエンス	3後	2			1						
	数値解析	2後		2			1					
	情報理論	2後		2			1					
	コンピュータグラフィックス演習	2後		2		1						
	離散数学・オートマトン	2後		2		1						
	情報ネットワーク	3前		2		1						
	情報ネットワーク実験	3前		2		1						
	データサイエンス演習	3後		2		1						
	ソフトウェア工学	3後		2			1					
	ソフトウェア協同開発実験	3後		2				1				
	ネットワークシステム	3後		2							1	
	ゲーム理論と最適化手法	3後		2						1		
	自主演習	2・3前・後		4		1						
	卒業研究	4通		8		7	5	1	3			4
小計(37科目)	-		52	26	0	7	5	1	3	0	4	
合計(74科目)	-		74	73	0	32	46	3	5	0	15	
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目82単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修52単位、選択10単位)												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・ 数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
38 科目	36 科目	0 科目	74 科目	38 科目 [0]	36 科目 [0]	0 科目 [0]	74 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{74} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 情報ネットワーク工学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理エリテラシーS1	1通	1			7						
	理エリテラシーS2	2通	1			1						
	理エリテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			1	4		1			
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	11	7	0	1	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学I a	1前		2		1						1
	微分積分学I b	1前		2			3					
	線形代数学I a	1前		2				1				
	線形代数学I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンスI	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学II a	1後		2		1						
	微分積分学II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学II a	1後		2			1					
	線形代数学II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスII	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理エリテラシーS1	1通	1			7						
	理エリテラシーS2	2通	1			1						
	理エリテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			1	4			1		
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	11	7	0	1	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学I a	1前		2		1						
	微分積分学I b	1前		2			3					1
	線形代数学I a	1前		2				1				
	線形代数学I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンスI	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学II a	1後		2		1						
	微分積分学II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学II a	1後		2			1					
	線形代数学II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4			1		
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスII	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			2					1
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	プログラミング概論Ⅰ	2前	2			1							
	プログラミング演習Ⅰ	2前	1			1							
	データ構造とアルゴリズム	2前	2			1							
	計算機アーキテクチャ	2前	2			1							
	情報数理	2前	2				1						
	応用数学	2前	2				1						
	組み込みシステム実験	2前	2			1							
	技術文書作成	2前	2				1						
	プログラミング概論Ⅱ	2後	2				1						
	プログラミング演習Ⅱ	2後	1			1							
	データベース	2後	2					1					
	情報システム実験	2後	2				1						
	オペレーティングシステム	2後	2			1							
	並列分散処理	3前	2									1	
	情報社会とセキュリティ	3前	2			1							
	技術英語	3前	2						2				
	プログラミング概論Ⅲ	3前	2			1							
	プログラミング演習Ⅲ	3前	1					1					
	情報ネットワーク	3前	2			1							
	情報ネットワーク実験	3前	2			1							
	卒業研究準備演習	3後	1			7	5	1	3			4	
	ソフトウェア工学	3後	2				1						
	ソフトウェア協同開発実験	3後	2					1					
	ネットワークシステム	3後	2									1	
	数値解析	2後		2			1						
	情報理論	2後		2			1						
	コンピュータグラフィックス演習	2後		2		1							
	離散数学・オートマトン	2後		2		1							
	人工知能概論	3前		2		1							
	人工知能実験	3前		2			1						
	画像情報処理	3後		2		1							
	音声情報処理	3後		2		1							
	実践データサイエンス	3後		2		1							
	データサイエンス演習	3後		2		1							
	ゲーム理論と最適化手法	3後		2					1				
	自主演習	2・3前・後		4		1							
	卒業研究	4通	8			7	5	1	3			4	
小計(37科目)	-	44	18	0	7	5	1	3	0	4			
合計(74科目)	-	66	65	0	31	46	3	5	0	14			
卒業要件及び履修方法													
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目82単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。													
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修52単位、選択10単位)													

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	プログラミング概論Ⅰ	2前	2			1							
	プログラミング演習Ⅰ	2前	1			1							
	データ構造とアルゴリズム	2前	2			1							
	計算機アーキテクチャ	2前	2			1							
	情報数理	2前	2				1						
	応用数学	2前	2				1						
	組み込みシステム実験	2前	2			1							
	技術文書作成	2前	2				1						
	プログラミング概論Ⅱ	2後	2				1						
	プログラミング演習Ⅱ	2後	1			1							
	データベース	2後	2					1					
	情報システム実験	2後	2				1						
	オペレーティングシステム	2後	2			1							
	並列分散処理	3前	2									1	
	情報社会とセキュリティ	3前	2			1							
	技術英語	3前	2								2		
	プログラミング概論Ⅲ	3前	2			1							
	プログラミング演習Ⅲ	3前	1					1					
	情報ネットワーク	3前	2			1							
	情報ネットワーク実験	3前	2			1							
	卒業研究準備演習	3後	1			7	5	1	3			4	
	ソフトウェア工学	3後	2				1						
	ソフトウェア協同開発実験	3後	2					1					
	ネットワークシステム	3後	2									1	
	数値解析	2後		2			1						
	情報理論	2後		2			1						
	コンピュータグラフィックス演習	2後		2		1							
	離散数学・オートマトン	2後		2		1							
	人工知能概論	3前		2		1							
	人工知能実験	3前		2			1						
	画像情報処理	3後		2		1							
	音声情報処理	3後		2		1							
	実践データサイエンス	3後		2		1							
	データサイエンス演習	3後		2		1							
	ゲーム理論と最適化手法	3後		2							1		
	自主演習	2・3前・後		4		1							
	卒業研究	4通	8			7	5	1	3			4	
小計(37科目)	-	52	26	0	7	5	1	3	0	4			
合計(74科目)	-	74	73	0	32	46	3	5	0	15			
卒業要件及び履修方法													
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目82単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。													
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修52単位、選択10単位)													

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
38 科目	36 科目	0 科目	74 科目	38 科目	36 科目	0 科目	74 科目	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{74} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 生命化学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	6	3	0	12	6	0	0	0	0	2	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3				1	
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1				3	
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4				3	
小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7		
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1				2	
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3				2	
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1			3	
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2				1				
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7					
	理工リテラシーS2	2通	1			1					
	理工リテラシーS3	3通	1			1					
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3				2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3				
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3				
小計(6科目)	-	6	3	0	12	6	0	0	0	2	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1					
	微分積分学 I b	1前		2			3				1
	線形代数学 I a	1前		2				1			
	線形代数学 I b	1前		2		1	3				
	物理学概説	1前	2			2	3				
	化学概説	1前	2			3	3				
	生物学概説	1前	2				1				3
	データサイエンス I	1前	2			2	3				
	理工概論	1前	2			5	4				3
小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1					
	微分積分学 II b	1後		2		3	1				2
	線形代数学 II a	1後		2			1				
	線形代数学 II b	1後		2		2	4				
	物理演習	1後	1			2	3				2
	化学演習	1後	1			1	4		1		
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4				
	データサイエンス II	1後	2			3	3				
	応用微分積分学	1後		2		1					
	応用線形代数学	1後		2			1				
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1				
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1				
	基礎化学A	1後		2		1	1				
	基礎化学B	1後		2		1	1				
	基礎力学	1後		2			1				
	現代物理学	1後		2		2	3				
	機械システム工学概論	1後		2			8				
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1			3
	基礎電気回路	1後		2				1			
	基礎電磁気学	1後		2			1				
	建設力学基礎	1後		2				2			1
	空間設計基礎	1後		2			1			1	
小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	無機化学Ⅰ	2前	2			1			1			
	有機化学Ⅰ	2前	2			2						
	化学熱力学	2前	2			1	1					
	反応分析化学	2前	2			1			1			
	生命化学実験Ⅰ	2前	3			4	6					
	無機化学Ⅱ	2後	2			1	1					
	有機化学Ⅱ	2後	2			1			1			
	量子化学	2後	2			1	1					
	分子計測化学	2後	2			1	1					
	生物化学Ⅰ	2後	2				1					
	生命化学実験Ⅱ	2後	3			3			2		1	
	生物無機化学	3前	2			1						
	生物有機化学	3前	2			2						
	生物物理化学	3前	2			1	1					
	生物化学Ⅱ	3前	2				1					
	化学基礎英語Ⅰ	3前	1			2						
	生命化学実験Ⅲ	3前	3			2	2		1			
	化学基礎英語Ⅱ	3後	1			1	1					
	生命化学実験Ⅳ	3後	3			3	4					
	固体化学	3後		2			1					
	生命錯体化学	3後		2		1						
	有機機器分析化学	3後		2			1					
	分子薬理学	3後		2			1					
生物物性化学	3後		2		2							
分離化学	3後		2							1		
生命溶液化学	3後		2		1							
化学者倫理	4前	2				2						
化学関連 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		1							
化学関連 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		1							
卒業研究	4通	8			9	9		3		1		
小計(30科目)	-	50	17	0	9	9	0	3	0	1		
合計(67科目)	-	72	64	0	33	48	2	4	0	13		
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目80単位を含む) 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、 その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修50単位、選択12単位)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	無機化学Ⅰ	2前	2			1			1			
	有機化学Ⅰ	2前	2			2						
	化学熱力学	2前	2			1	1					
	反応分析化学	2前	2			1				1		
	生命化学実験Ⅰ	2前	3			4	6					
	無機化学Ⅱ	2後	2			1	1					
	有機化学Ⅱ	2後	2			1				1		
	量子化学	2後	2			1	1					
	分子計測化学	2後	2			1	1					
	生物化学Ⅰ	2後	2				1					
	生命化学実験Ⅱ	2後	3			3			2		1	
	生物無機化学	3前	2			1						
	生物有機化学	3前	2			2						
	生物物理化学	3前	2			1	1					
	生物化学Ⅱ	3前	2				1					
	化学基礎英語Ⅰ	3前	1			2						
	生命化学実験Ⅲ	3前	3			2	2		1			
	化学基礎英語Ⅱ	3後	1			1	1					
	生命化学実験Ⅳ	3後	3			3	4					
	固体化学	3後		2			1					
	生命錯体化学	3後		2		1						
	有機機器分析化学	3後		2			1					
	分子薬理学	3後		2			1					
生物物性化学	3後		2		2							
分離化学	3後		2							1		
生命溶液化学	3後		2		1							
化学者倫理	4前	2				2						
化学関連 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		1							
化学関連 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		1							
卒業研究	4通	8			9	9		3		1		
小計(30科目)	-	50	17	0	9	9	0	3	0	1		
合計(67科目)	-	72	64	0	33	48	2	4	0	14		
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目80単位を含む) 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、 その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修50単位、選択12単位)												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

- (注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
34 科目	33 科目	0 科目	67 科目	34 科目 [0]	33 科目 [0]	0 科目 [0]	67 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{67} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 応用化学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシー-S1	1通	1			7						
	理工リテラシー-S2	2通	1			1						
	理工リテラシー-S3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	12	6	0	0	0	0	2
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	0	7
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	0	4

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシー-S1	1通	1			7						
	理工リテラシー-S2	2通	1			1						
	理工リテラシー-S3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	12	6	0	0	0	0	2
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3			1		1
	線形代数学 I a	1前		2						1		
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	0	7
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4			1		
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			2	2				1
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	0	5

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	基礎無機化学	2前	2			1			1			
	基礎有機化学	2前	2			2						
	物理化学A	2前	2			1	1					
	基礎分析化学	2前	2			1			1			
	応用化学実験Ⅰ	2前	3			4	6					
	無機化学	2後	2			1	1					
	有機化学	2後	2			1			1			
	物理化学B	2後	2			1	1					
	機器分析化学	2後	2			1	1					
	基礎化学工学	2後	2				2					
	応用化学実験Ⅱ	2後	3			3			2		1	
	セラミックス科学	3前	2				1					
	高分子化学	3前	2			1			1			
	応用物理化学	3前	2			1	1					
	環境化学	3前	2				1					1
	化学工学	3前	2			1	1					
	化学基礎英語Ⅰ	3前	1			2						
	応用化学実験Ⅲ	3前	3			2	2		1			
	化学基礎英語Ⅱ	3後	1			1	1					
	応用化学実験Ⅳ	3後	3			4	5					
	無機材料科学	3後		2			1					
	配位化学	3後		2		1						
	有機工業化学	3後		2			1					
	有機反応化学	3後		2		1						
	材料物性化学	3後		2			1					
	反応器設計論	3後		2		1						
	移動現象論	3後		2			2					
	化学者倫理	4前	2				2					
化学関連インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		1							
化学関連インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		1							
卒業研究	4通	8			9	9		3		1		
小計(31科目)	-	52	17	0	9	9	0	3	0	1		
合計(68科目)	-	74	64	0	33	48	2	4	0	13		
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目82単位を含む) 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、 その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修52単位、選択10単位)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	基礎無機化学	2前	2			1			1			
	基礎有機化学	2前	2			2						
	物理化学A	2前	2			1	1					
	基礎分析化学	2前	2			1				1		
	応用化学実験Ⅰ	2前	3			4	6					
	無機化学	2後	2			1	1					
	有機化学	2後	2			1			1			
	物理化学B	2後	2			1	1					
	機器分析化学	2後	2			1	1					
	基礎化学工学	2後	2				2					
	応用化学実験Ⅱ	2後	3			3			2		1	
	セラミックス科学	3前	2				1					
	高分子化学	3前	2			1				1		
	応用物理化学	3前	2			1	1					
	環境化学	3前	2				1					1
	化学工学	3前	2			1	1					
	化学基礎英語Ⅰ	3前	1			2						
	応用化学実験Ⅲ	3前	3			2	2		1			
	化学基礎英語Ⅱ	3後	1			1	1					
	応用化学実験Ⅳ	3後	3			4	5					
	無機材料科学	3後		2			1					
	配位化学	3後		2		1						
	有機工業化学	3後		2			1					
	有機反応化学	3後		2		1						
	材料物性化学	3後		2			1					
	反応器設計論	3後		2		1						
	移動現象論	3後		2			2					
	化学者倫理	4前	2				2					
化学関連インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		1							
化学関連インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		1							
卒業研究	4通	8			9	9		3		1		
小計(31科目)	-	52	17	0	9	9	0	3	0	1		
合計(68科目)	-	74	64	0	33	48	2	4	0	14		
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目82単位を含む) 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、 その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修52単位、選択10単位)												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・ 数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
35 科目	33 科目	0 科目	68 科目	35 科目 [0]	33 科目 [0]	0 科目 [0]	68 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{68} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 物理学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			5	2					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	6	3	0	15	5	0	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3				1	
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1				3	
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7		
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2				1				
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			5	2					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	6	3	0	15	5	0	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3			1		
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	7		
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4			1		
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2				2				1
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	5		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	物理数学A	2前	2			1						
	物理数学B	2前	2				1					
	物理数学C	2前	2				1					
	解析力学I	2前	2			1						
	熱力学	2前	2			1						
	波動	2前		2			1					
	解析力学Ⅱ	2後	2			1						
	電磁気学Ⅰ	2後	2				1					
	基礎統計力学Ⅰ	2後	2				1					
	物理学実験A	2後	3				2					
	物理数学D	2後		2			1					
	回路理論	2前		2			1					
	量子力学Ⅰ	3前	4			1						
	基礎統計力学Ⅱ	3前	2				1					
	電磁気学Ⅱ	3前	2				1					
	宇宙物理学	3前		2		1						
	固体物理学	3前		2		1	1					
	物理学実験B(固体物理学実験)	3前		1			1					
	物理学実験B(物性物理学実験)	3前		1			1					
	物理学実験B(放射線実験)	3前		1		1						
物理学実験B(超伝導工房実験)	3前		1		1							
量子力学Ⅱ	3後	4			1							
統計力学	3後	4			1							
電磁気学Ⅲ	3後	2			1							
相対論	3後		2		1							
物性物理学	3後		2			1						
放射線物理学	3前		2			1						
計算機物理学	3前		2			1						
科学英語	4後	1			5	7						
卒業研究	4通	8			5	7						
小計(30科目)	-	46	22	0	5	7	0	0	0	0		
合計(67科目)	-	68	69	0	33	48	2	2	0	10		
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	物理数学A	2前	2			1						
	物理数学B	2前	2				1					
	物理数学C	2前	2				1					
	解析力学I	2前	2			1						
	熱力学	2前	2			1						
	波動	2前		2			1					
	解析力学Ⅱ	2後	2			1						
	電磁気学Ⅰ	2後	2				1					
	基礎統計力学Ⅰ	2後	2				1					
	物理学実験A	2後	3				2					
	物理数学D	2後		2			1					
	回路理論	2前		2			1					
	量子力学Ⅰ	3前	4			1						
	基礎統計力学Ⅱ	3前	2				1					
	電磁気学Ⅱ	3前	2				1					
	宇宙物理学	3前		2		1						
	固体物理学	3前		2		1	1					
	物理学実験B(固体物理学実験)	3前		1			1					
	物理学実験B(物性物理学実験)	3前		1			1					
	物理学実験B(放射線実験)	3前		1		1						
物理学実験B(超伝導工房実験)	3前		1		1							
量子力学Ⅱ	3後	4			1							
統計力学	3後	4			1							
電磁気学Ⅲ	3後	2			1							
相対論	3後		2		1							
物性物理学	3後		2			1						
放射線物理学	3前		2			1						
計算機物理学	3前		2			1						
科学英語	4後	1			5	7						
卒業研究	4通	8			5	7						
小計(30科目)	-	46	22	0	5	7	0	0	0	0		
合計(67科目)	-	68	69	0	33	48	2	2	0	11		
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

- (注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
30 科目	37 科目	0 科目	67 科目	30 科目 [0]	37 科目 [0]	0 科目 [0]	67 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{67} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 機械エネルギー工学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			3	2					1
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3						
	小計(6科目)	-	6	3	0	13	5	0	0	0	0	1
学部共通専門科目	微分積分学Ⅰa	1前		2		1						1
	微分積分学Ⅰb	1前		2			3					
	線形代数学Ⅰa	1前		2				1				
	線形代数学Ⅰb	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンスⅠ	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	0	7
コース類共通専門科目	微分積分学Ⅱa	1後		2		1						
	微分積分学Ⅱb	1後		2		3	1					2
	線形代数学Ⅱa	1後		2			1					
	線形代数学Ⅱb	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスⅡ	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
機械エネルギー工学概論	1後		2		4	1					3	
基礎電気回路	1後		2			1						
基礎電磁気学	1後		2		1							
建設力学基礎	1後		2			1						
空間設計基礎	1後		2		1				1			
	小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	0	4

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			3	2					1
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3						
	小計(6科目)	-	6	3	0	13	5	0	0	0	0	1
学部共通専門科目	微分積分学Ⅰa	1前		2		1						
	微分積分学Ⅰb	1前		2			3					1
	線形代数学Ⅰa	1前		2				1				
	線形代数学Ⅰb	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンスⅠ	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	0	7
コース類共通専門科目	微分積分学Ⅱa	1後		2		1						
	微分積分学Ⅱb	1後		2		3	1					2
	線形代数学Ⅱa	1後		2			1					
	線形代数学Ⅱb	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4			1		
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスⅡ	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
機械エネルギー工学概論	1後		2		4	1					3	
基礎電気回路	1後		2			1						
基礎電磁気学	1後		2		1							
建設力学基礎	1後		2			2					1	
空間設計基礎	1後		2		1				1			
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	0	5

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	創造工学入門	2前	2			4	1	1			3
	工業力学	2前	2			1					
	機械工作	2前	2			1					
	流体工学	2前	2								1
	機械熱力学	2前	2								1
	材料力学	2前	2			1					
	機械数学基礎	2前	2								1
	機械数学応用	2後	2			1					
	ベクトル解析学	2後	2				1				
	機械設計	2後	2			1					
	機械力学	2後	2			1					
	数値計算法	3前	1				1				
	科学技術英語	3前	1				1				
	機械システム制御	3前	2				1				
	工学者の倫理	3後	2								1
	実用英語基礎Ⅰ	2前	1								1
	実用英語基礎Ⅱ	2後	1								1
	機械工作実習Ⅰ	2前	1				1		1		
	機械工作実習Ⅱ	2後	1				1		1		
	機械エネルギー工学実験	3前	1				2	1	1		
	機械システム工学実験	3後	1				3		1		
	機械製図基礎	2後	1			1					
	機械要素設計製図	3前	1				1				
	機械工学設計製図	3後	1				1				
	創造工学演習	3後	1			2	2				
	流体力学	2後		2			1				
	エネルギー機関論	2後		2			1				
	流体エネルギー工学	3前		2							1
	熱エネルギー工学	3前		2							1
	海洋エネルギー工学Ⅰ	3前		2							1
	資源エネルギー概論	3後		2							1
	エネルギー輸送学	3後		2			1				
	海洋エネルギー工学Ⅱ	3後		2							1
	エネルギー変換工学Ⅰ	3後		2							1
	圧縮性流体力学	3後		2		1					
	機械実学PBL	3後		2		1	2				
	機械工学インターンシップ	3後		1		1					
	エネルギー変換工学Ⅱ	4前		2		1					
	流体エネルギー変換工学	4前		2							1
	卒業研究	4通		8			2	4	1	1	6
小計(40科目)	-		46	27	0	7	12	1	3	0	9
合計(77科目)	-		68	74	0	33	46	2	5	0	16
卒業要件及び履修方法											
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。											
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	創造工学入門	2前	2			4	1	1			3
	工業力学	2前	2			1					
	機械工作	2前	2			1					
	流体工学	2前	2								1
	機械熱力学	2前	2								1
	材料力学	2前	2				1				
	機械数学基礎	2前	2								1
	機械数学応用	2後	2				1				
	ベクトル解析学	2後	2					1			
	機械設計	2後	2				1				
	機械力学	2後	2				1				
	数値計算法	3前	1					1			
	科学技術英語	3前	1					1			
	機械システム制御	3前	2					1			
	工学者の倫理	3後	2								1
	実用英語基礎Ⅰ	2前	1								1
	実用英語基礎Ⅱ	2後	1								1
	機械工作実習Ⅰ	2前	1					1		1	
	機械工作実習Ⅱ	2後	1					1		1	
	機械エネルギー工学実験	3前	1					2	1	1	
	機械システム工学実験	3後	1					3		1	
	機械製図基礎	2後	1				1				
	機械要素設計製図	3前	1					1			
	機械工学設計製図	3後	1					1			
	創造工学演習	3後	1				2	2			
	流体力学	2後		2					1		
	エネルギー機関論	2後		2					1		
	流体エネルギー工学	3前		2							1
	熱エネルギー工学	3前		2							1
	海洋エネルギー工学Ⅰ	3前		2							1
	資源エネルギー概論	3後		2							1
	エネルギー輸送学	3後		2					1		
	海洋エネルギー工学Ⅱ	3後		2							1
	エネルギー変換工学Ⅰ	3後		2							1
	圧縮性流体力学	3後		2		1					
	機械実学PBL	3後		2		1	2				
	機械工学インターンシップ	3後		1		1					
	エネルギー変換工学Ⅱ	4前		2		1					
	流体エネルギー変換工学	4前		2							1
	卒業研究	4通		8			2	4	1	1	6
小計(40科目)	-		46	27	0	7	12	1	3	0	9
合計(77科目)	-		68	74	0	34	46	2	5	0	17
卒業要件及び履修方法											
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。											
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

・ 数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
 ・ 担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
39 科目	38 科目	0 科目	77 科目	39 科目	38 科目	0 科目	77 科目	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{77} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 メカニカルデザインコース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			3	2					1
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	6	3	0	13	5	0	0	0	0	1	
学部共通専門科目	微分積分学Ⅰa	1前		2		1						1
	微分積分学Ⅰb	1前		2			3					
	線形代数学Ⅰa	1前		2				1				
	線形代数学Ⅰb	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンスⅠ	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	0	7
コース類共通専門科目	微分積分学Ⅱa	1後		2		1						
	微分積分学Ⅱb	1後		2		3	1					2
	線形代数学Ⅱa	1後		2			1					
	線形代数学Ⅱb	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスⅡ	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2		1			1			
小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	0	4	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			3	2					1
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	6	3	0	13	5	0	0	0	0	1	
学部共通専門科目	微分積分学Ⅰa	1前		2		1						1
	微分積分学Ⅰb	1前		2			3					
	線形代数学Ⅰa	1前		2				1				
	線形代数学Ⅰb	1前		2		1	3			1		
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンスⅠ	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	0	7
コース類共通専門科目	微分積分学Ⅱa	1後		2		1						
	微分積分学Ⅱb	1後		2		3	1					2
	線形代数学Ⅱa	1後		2			1					
	線形代数学Ⅱb	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスⅡ	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1			1		
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					1
	空間設計基礎	1後		2		1				1		
小計(22科目)	-	6	36	0	19	34	1	2	0	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	創造工学入門	2前	2				8		2			
	工業力学	2前	2			1						
	機械工作	2前	2				1					
	流体工学	2前	2			1						
	機械熱力学	2前	2			1						
	材料力学	2前	2			1						
	機械数学基礎	2前	2								1	
	機械数学応用	2後	2			1						
	ベクトル解析学	2後	2				1					
	機械設計	2後	2			1						
	機械力学	2後	2			1						
	数値計算法	3前	1				1					
	科学技術英語	3前	1				1					
	機械システム制御	3前	2				1					
	工学者の倫理	3後	2								1	
	実用英語基礎Ⅰ	2前	1								1	
	実用英語基礎Ⅱ	2後	1								1	
	機械工作実習Ⅰ	2前	1				1		1			
	機械工作実習Ⅱ	2後	1				1		1			
	機械システム工学実験	3前	1				3		1			
	機械エネルギー工学実験	3後	1				2	1	1			
	機械製図基礎	2後	1			1						
	機械要素設計製図	3前	1				1					
	機械工学設計製図	3後	1				1					
	創造工学演習	3後	1			2	2					
	機構学	2後		2			1					
	構造システム力学	2後		2		2						
	トライボロジー概論	3前		2		1						
	機械要素	3前		2			1					
	機械材料	3前		2			1					
	材料強度学	3前		2			1					
	計測工学	3前		2		1						
	ロボット工学	3前		2		1						
	制御デバイス工学	3前		2		1						
	生産システム概論	3前		2		1						
	マニファクチャリングプロセス	3後		2			1					
	固体力学	3後		2			1					
	メカトロニクス	3後		2			1					
	現代制御	3後		2		1						
	システム動力学	3後		2			1					
	機械実学PBL	3後		2		1	2					
	機械工学インターンシップ	3後		1		1						
	卒業研究	4通	8			7	8		2			
小計(43科目)	-	46	33	0	9	11	1	3	0	4		
合計(80科目)	-	68	80	0	34	46	2	5	0	14		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	創造工学入門	2前	2				8		2			
	工業力学	2前	2			1						
	機械工作	2前	2				1					
	流体工学	2前	2			1						
	機械熱力学	2前	2			1						
	材料力学	2前	2			1						
	機械数学基礎	2前	2								1	
	機械数学応用	2後	2			1						
	ベクトル解析学	2後	2				1					
	機械設計	2後	2			1						
	機械力学	2後	2			1						
	数値計算法	3前	1				1					
	科学技術英語	3前	1				1					
	機械システム制御	3前	2				1					
	工学者の倫理	3後	2								1	
	実用英語基礎Ⅰ	2前	1								1	
	実用英語基礎Ⅱ	2後	1								1	
	機械工作実習Ⅰ	2前	1				1		1			
	機械工作実習Ⅱ	2後	1				1		1			
	機械システム工学実験	3前	1				3		1			
	機械エネルギー工学実験	3後	1				2	1	1			
	機械製図基礎	2後	1			1						
	機械要素設計製図	3前	1				1					
	機械工学設計製図	3後	1				1					
	創造工学演習	3後	1			2	2					
	機構学	2後		2			1					
	構造システム力学	2後		2		2						
	トライボロジー概論	3前		2		1						
	機械要素	3前		2			1					
	機械材料	3前		2			1					
	材料強度学	3前		2			1					
	計測工学	3前		2		1						
	ロボット工学	3前		2		1						
	制御デバイス工学	3前		2		1						
	生産システム概論	3前		2		1						
	マニファクチャリングプロセス	3後		2			1					
	固体力学	3後		2			1					
	メカトロニクス	3後		2			1					
	現代制御	3後		2		1						
	システム動力学	3後		2			1					
	機械実学PBL	3後		2		1	2					
	機械工学インターンシップ	3後		1		1						
	卒業研究	4通	8			7	8		2			
小計(43科目)	-	46	33	0	9	11	1	3	0	4		
合計(80科目)	-	68	80	0	34	46	2	5	0	15		

卒業要件及び履修方法
<p>[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む) 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。</p> <p>[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれI aまたはI bから2単位) ③コース類共通専門科目 14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれII aまたはII bから2単位、 その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)</p>

卒業要件及び履修方法
<p>[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目76単位を含む) 96単位以上、合計124単位以上を修得すること。</p> <p>[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれI aまたはI bから2単位) ③コース類共通専門科目 14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれII aまたはII bから2単位、 その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修46単位、選択16単位)</p>

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

・ 数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
 ・ 担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
39 科目	41 科目	0 科目	80 科目	39 科目 [0]	41 科目 [0]	0 科目 [0]	80 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{80} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 電気エネルギー工学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理エリテラシーS1	1通	1			7						
	理エリテラシーS2	2通	1			1						
	理エリテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			4	1					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	13	4	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学Ia	1前		2		1						1
	微分積分学Ib	1前		2			3					
	線形代数学Ia	1前		2				1				
	線形代数学Ib	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンスI	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学IIa	1後		2		1						
	微分積分学IIb	1後		2		3	1					2
	線形代数学IIa	1後		2			1					
	線形代数学IIb	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスII	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2			1		1			
	小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理エリテラシーS1	1通	1			7						
	理エリテラシーS2	2通	1			1						
	理エリテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			4	1					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	13	4	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学Ia	1前		2		1						
	微分積分学Ib	1前		2			3					1
	線形代数学Ia	1前		2				1				
	線形代数学Ib	1前		2		1	3		1			
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンスI	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学IIa	1後		2		1						
	微分積分学IIb	1後		2		3	1					2
	線形代数学IIa	1後		2			1					
	線形代数学IIb	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4			1		
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスII	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			2					1
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	微分方程式	2前	2			1						
	プログラミング論	2前	2			1						
	電気回路Ⅰ及び演習	2前	3			1						
	電気回路Ⅱ及び演習	2後	3									1
	工学系電磁気学Ⅰ及び演習	2前	3			1						
	工学系電磁気学Ⅱ及び演習	2後	3			1						
	電気電子工学共通実験Ⅰ	2前	2			3		1				1
	電気電子工学共通実験Ⅱ	2後	2			4						1
	基礎電子回路	2後	2			1						
	電気系基礎力学	2前		2					1			
	複素関数論	2前		2		1						
	電子物性論	2前		2		1						
	電子計測	2後		2		1						
	電気電子材料学	2後		2								1
	システム制御学	3前		2								1
	パワーエレクトロニクス	3前		2		1						
	電気回路Ⅲ及び演習	3前		2		1						
	工学系電磁気学Ⅲ及び演習	3前		2		1						
	エネルギーシステム工学	3後		2					1			
	電気機器学	3後		2					1			
	電気エネルギー工学実験	3前		2		7		1				
	応用電気エネルギー工学実験	3後		2		6		1				1
	技術者倫理	3後		2		1						
	技術英語	3後		2								1
	電気設計学	3前		2								1
	分布定数回路	3前		2		1						
	応用電子回路	3前		2		1						
	オプトエレクトロニクス	3前		2		1						
	電気機械エネルギー変換工学	3後		2		1						
	電気法規及び電力管理	3後		2								1
	環境電気工学	3後		2		1						
	プラズマエレクトロニクス	3後		2		1						
	マイクロ波光工学	3後		2		1						
	電気電子工学インターンシップ	3・4前・後		1		1						
	卒業研究	4通		8		7	12		3			4
小計(35科目)	-		50	29	0	7	12	0	3	0	6	
合計(72科目)	-		72	76	0	34	49	2	5	0	14	
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上, 専門教育科目(必修科目80単位を含む)96単位以上, 合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位, 微分積分学, 線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目 14単位 (必修6単位, 微分積分学, 線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位, その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修50単位, 選択12単位)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	微分方程式	2前	2			1						
	プログラミング論	2前	2			1						
	電気回路Ⅰ及び演習	2前	3			1						
	電気回路Ⅱ及び演習	2後	3									1
	工学系電磁気学Ⅰ及び演習	2前	3			1						
	工学系電磁気学Ⅱ及び演習	2後	3			1						
	電気電子工学共通実験Ⅰ	2前	2			3		1				1
	電気電子工学共通実験Ⅱ	2後	2			4						1
	基礎電子回路	2後	2			1						
	電気系基礎力学	2前		2						1		
	複素関数論	2前		2		1						
	電子物性論	2前		2		1						1
	電子計測	2後		2		1						
	電気電子材料学	2後		2								1
	システム制御学	3前		2								1
	パワーエレクトロニクス	3前		2		1						
	電気回路Ⅲ及び演習	3前		2		1						
	工学系電磁気学Ⅲ及び演習	3前		2		1						
	エネルギーシステム工学	3後		2						1		
	電気機器学	3後		2						1		
	電気エネルギー工学実験	3前		2		7		1				
	応用電気エネルギー工学実験	3後		2		6		1		1		1
	技術者倫理	3後		2		1						
	技術英語	3後		2								1
	電気設計学	3前		2								1
	分布定数回路	3前		2		1				1		
	応用電子回路	3前		2		1						
	オプトエレクトロニクス	3前		2		1						
	電気機械エネルギー変換工学	3後		2		1						
	電気法規及び電力管理	3後		2								1
	環境電気工学	3後		2		1						
	プラズマエレクトロニクス	3後		2		1						
	マイクロ波光工学	3後		2		1						
	電気電子工学インターンシップ	3・4前・後		1		1						
	卒業研究	4通		8		7	11		3			4
小計(35科目)	-		50	29	0	7	12	0	3	0	6	
合計(72科目)	-		72	76	0	35	49	2	5	0	15	
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上, 専門教育科目(必修科目80単位を含む)96単位以上, 合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位, 微分積分学, 線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目 14単位 (必修6単位, 微分積分学, 線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位, その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修50単位, 選択12単位)												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「電子物性論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職により、専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授12」から「准教授11」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
33 科目	39 科目	0 科目	72 科目	33 科目 [0]	39 科目 [0]	0 科目 [0]	72 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{72} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 電子デバイス工学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシー-S1	1通	1			7						
	理工リテラシー-S2	2通	1			1						
	理工リテラシー-S3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			4	1					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	13	4	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1
	微分積分学 I b	1前		2			3					
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシー-S1	1通	1			7						
	理工リテラシー-S2	2通	1			1						
	理工リテラシー-S3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			4	1					
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
	小計(6科目)	-	6	3	0	13	4	0	0	0	0	
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2					1			
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4			1		
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			2					1
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	電子物性論	2前	2				1						
	微分方程式	2前	2				1						
	プログラミング論	2前	2				1						
	電気回路Ⅰ及び演習	2前	3				1						
	電気回路Ⅱ及び演習	2後	3									1	
	工学系電磁気学Ⅰ及び演習	2前	3				1						
	工学系電磁気学Ⅱ及び演習	2後	3				1						
	電気電子工学共通実験Ⅰ	2前	2					3		1		1	
	電気電子工学共通実験Ⅱ	2後	2					5				1	
	半導体デバイス工学	2後	2				1						
	基礎電子回路	2後	2					1					
	情報通信工学	2前		2				1					
	複素関数論	2前		2				1					
	電気電子材料学	2後		2								1	
	電子計測	2後		2				1					
	論理回路	3前		2				1					
	応用電子回路	3前		2				1					
	電気回路Ⅲ及び演習	3前		2				1					
	工学系電磁気学Ⅲ及び演習	3前		2				1					
	電子デバイス工学実験	3前		2				7		1			
	応用電子デバイス工学実験	3後		2				6		1		1	
	技術者倫理	3後		2				1					
	技術英語	3後		2								1	
	信号解析論	3前		2				1					
	オプトエレクトロニクス	3前		2				1					
	パワーエレクトロニクス	3前		2				1					
	分布定数回路	3前		2				1					
	LSI回路設計	3後		2				1					
	アナログ回路設計	3後		2				1					
	集積回路デバイス工学	3後		2				1					
	プラズマエレクトロニクス	3後		2				1					
	マイクロ波光工学	3後		2				1					
	電気電子工学インターンシップ	3・4前・後		1				1					
	卒業研究	4通		8				7	12		3		4
小計(34科目)		-	50	27	0	7	12	0	3	0	4		
合計(71科目)		-	72	74	0	34	49	2	5	0	12		
卒業要件及び履修方法													
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目80単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。													
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修50単位、選択12単位)													

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	電子物性論	2前	2									1
	微分方程式	2前	2						1			
	プログラミング論	2前	2						1			
	電気回路Ⅰ及び演習	2前	3						1			
	電気回路Ⅱ及び演習	2後	3									1
	工学系電磁気学Ⅰ及び演習	2前	3						1			
	工学系電磁気学Ⅱ及び演習	2後	3						1			
	電気電子工学共通実験Ⅰ	2前	2					3			1	1
	電気電子工学共通実験Ⅱ	2後	2					5				1
	半導体デバイス工学	2後	2						1			
	基礎電子回路	2後	2							1		
	情報通信工学	2前		2						1		
	複素関数論	2前		2						1		
	電気電子材料学	2後		2								1
	電子計測	2後		2						1		
	論理回路	3前		2						1		
	応用電子回路	3前		2						1		
	電気回路Ⅲ及び演習	3前		2						1		
	工学系電磁気学Ⅲ及び演習	3前		2						1		
	電子デバイス工学実験	3前		2				7			1	
	応用電子デバイス工学実験	3後		2				6			1	1
	技術者倫理	3後		2						1		
	技術英語	3後		2								1
	信号解析論	3前		2						1		
	オプトエレクトロニクス	3前		2						1		
	パワーエレクトロニクス	3前		2						1		
	分布定数回路	3前		2						1		
	LSI回路設計	3後		2						1		
	アナログ回路設計	3後		2						1		
	集積回路デバイス工学	3後		2						1		
	プラズマエレクトロニクス	3後		2						1		
	マイクロ波光工学	3後		2						1		
	電気電子工学インターンシップ	3・4前・後		1						1		
	卒業研究	4通		8				7	11		3	4
小計(34科目)		-	50	27	0	7	12	0	3	0	4	
合計(71科目)		-	72	74	0	35	49	2	5	0	13	
卒業要件及び履修方法												
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目80単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。												
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅠaまたはⅠbから2単位) ③コース類共通専門科目14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれⅡaまたはⅡbから2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修50単位、選択12単位)												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・ 数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「電子物性論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授12」から「准教授11」に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
33 科目	38 科目	0 科目	71 科目	33 科目 [0]	38 科目 [0]	0 科目 [0]	71 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{71} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 都市基盤工学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	6	3	0	11	6	0	0	0	0	2	
学部共通専門科目	微分積分学I a	1前	2			1						1
	微分積分学I b	1前	2				3					
	線形代数学I a	1前	2					1				
	線形代数学I b	1前	2			1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンスI	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学II a	1後	2			1						
	微分積分学II b	1後	2			3	1					2
	線形代数学II a	1後	2				1					
	線形代数学II b	1後	2			2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスII	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後	2			1						
	応用線形代数学	1後	2				1					
	知能情報システム工学入門	1後	2			1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後	2			1	1					
	基礎化学A	1後	2			1	1					
	基礎化学B	1後	2			1	1					
	基礎力学	1後	2				1					
	現代物理学	1後	2			2	3					
	機械システム工学概論	1後	2				8					
	機械エネルギー工学概論	1後	2			4	1					3
	基礎電気回路	1後	2				1					
	基礎電磁気学	1後	2			1						
	建設力学基礎	1後	2				1					
	空間設計基礎	1後	2			1			1			
小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	0	4	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシーS1	1通	1			7						
	理工リテラシーS2	2通	1			1						
	理工リテラシーS3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
	地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3					
小計(6科目)	-	6	3	0	11	6	0	0	0	0	2	
学部共通専門科目	微分積分学I a	1前	2			1						1
	微分積分学I b	1前	2				3					
	線形代数学I a	1前	2					1				
	線形代数学I b	1前	2			1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンスI	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学II a	1後	2			1						
	微分積分学II b	1後	2			3	1					2
	線形代数学II a	1後	2				1					
	線形代数学II b	1後	2			2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンスII	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後	2			1						
	応用線形代数学	1後	2				1					
	知能情報システム工学入門	1後	2			1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後	2			1	1					
	基礎化学A	1後	2			1	1					
	基礎化学B	1後	2			1	1					
	基礎力学	1後	2				1					
	現代物理学	1後	2			2	3					
	機械システム工学概論	1後	2				8					
	機械エネルギー工学概論	1後	2			4	1					3
	基礎電気回路	1後	2				1					
	基礎電磁気学	1後	2			1						
	建設力学基礎	1後	2				2					1
	空間設計基礎	1後	2			1				1		
小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	0	5	

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・ 数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・ 専門科目「地盤工学 I」については、担当教員の退職により、後任調整中のため空欄。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「都市基盤工学実験」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「都市基盤工学ユニット演習」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・ 科目名に誤りが認められたため、専門科目「建設環境デザインユニット演習」の名称を「建築環境デザインユニット演習」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「都市防災工学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授10」から「准教授9」に変更。

- (注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容 (配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など) を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度 (平成29年度開設であれば平成28年度) の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
25 科目	55 科目	0 科目	80 科目	25 科目 [0]	55 科目 [0]	0 科目 [0]	80 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{80} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<理工学部理工学科 建築環境デザインコース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシー-S1	1通	1			7						
	理工リテラシー-S2	2通	1			1						
	理工リテラシー-S3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3						
	小計(6科目)	-	6	3	0	11	6	0	0	0	0	2
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						1
	微分積分学 I b	1前		2			3					
	線形代数学 I a	1前		2				1				
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	13	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			1					
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	19	35	1	2	0	4	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通基礎科目	理工リテラシー-S1	1通	1			7						
	理工リテラシー-S2	2通	1			1						
	理工リテラシー-S3	3通	1			1						
	サブフィールドPBL	2後	3			2	3					2
	地方創生 インターンシップS	1・2 3・4 前・後		1		4	3					
地方創生 インターンシップL	1・2 3・4 前・後		2		4	3						
	小計(6科目)	-	6	3	0	11	6	0	0	0	0	2
学部共通専門科目	微分積分学 I a	1前		2		1						
	微分積分学 I b	1前		2			3					1
	線形代数学 I a	1前		2					1			
	線形代数学 I b	1前		2		1	3					
	物理学概説	1前	2			2	3					
	化学概説	1前	2			3	3					
	生物学概説	1前	2				1					3
	データサイエンス I	1前	2			2	3					
	理工概論	1前	2			5	4					3
	小計(9科目)	-	10	8	0	12	19	1	0	0	7	
コース類共通専門科目	微分積分学 II a	1後		2		1						
	微分積分学 II b	1後		2		3	1					2
	線形代数学 II a	1後		2			1					
	線形代数学 II b	1後		2		2	4					
	物理演習	1後	1			2	3					2
	化学演習	1後	1			1	4		1			
	コンピュータプログラミング	1後	2			2	4					
	データサイエンス II	1後	2			3	3					
	応用微分積分学	1後		2		1						
	応用線形代数学	1後		2			1					
	知能情報システム工学入門	1後		2		1	1					
	情報ネットワーク工学入門	1後		2		1	1					
	基礎化学A	1後		2		1	1					
	基礎化学B	1後		2		1	1					
	基礎力学	1後		2			1					
	現代物理学	1後		2		2	3					
	機械システム工学概論	1後		2			8					
	機械エネルギー工学概論	1後		2			4	1				3
	基礎電気回路	1後		2			1					
	基礎電磁気学	1後		2			1					
	建設力学基礎	1後		2			2					1
	空間設計基礎	1後		2			1			1		
	小計(22科目)	-	6	36	0	21	34	1	2	0	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助			
専門科目	基礎設計製図演習	2前	2				1		1				
	現代建築とデザイン	2前	2				1						
	建築環境工学 I	2前	2				1						
	構造力学演習 I	2前	2			1							
	建設材料学	2前	2			1							
	都市計画	2前	2				1						
	技術者倫理	2前		2			1						
	測量学	2前		2				1					
	地盤工学 I	2前		2			1						
	水理学 I	2前		2		1	1						
	建設技術総合演習	2通		2		3	1	1					
	工業数学 I	2前		2		1							
	建築都市デザイン演習 I	2後	4				2		1				
	居住環境計画	2後	2				1						
	建築空間史A	2後	2				1						
	建築環境工学 II	2後	2			1							
	建築環境工学演習 I	2後		2			1						
	構造力学演習 II	2後		2		1							
	鉄筋コンクリート工学	2後		2		1							
	建設生産システム分析	2後		2			2						
	廃棄物資源循環工学	2後		2			1					1	
	地域・建築保全再生学	3前	2			1							
	建築都市デザイン演習 II	3前		4			3						
	地域施設計画	3前		2			1						
	建築空間史B	3前		2			1		1				
	建築環境工学演習 II	3前		2		1							
	構造・材料実験演習	3前		2		2			1				
	工業数学 II	3前		2		1							
	鉄筋コンクリート構造設計	3前		2		1							
	鉄骨構造学	3前		2		1							
	都市解析演習	3前		2			2						
	環境衛生工学	3前		2				1					
	環境生態工学	3前		2		1							
	都市工学インターシッ	3前		2		1							
	都市基盤工学ユニット演習	3後		4		6	6	1	1				
	建設環境デザインユニット演習	3後		4		2	3		1				
	構造解析学	3後		2		1							
	建築デザイン手法	3後		2			1						
	建築法制度とデザイン	3後		2		1							
	地震工学	3後		2		1							
	都市防災工学	3後		2		2	2						
	建設プロジェクト演習	3後		2			3	1					
	卒業研究	4通		8			8	10	1	2			
小計(43科目)	-		32	68	0	8	10	1	2	0	1		
合計(80科目)	-		54	115	0	32	51	3	3	0	13		
卒業要件及び履修方法													
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目66単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。													
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれ I a または I b から2単位) ③コース類共通専門科目 14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれ II a または II b から2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修36単位、選択26単位)													

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助			
専門科目	基礎設計製図演習	2前	2				1		1				
	現代建築とデザイン	2前	2				1						
	建築環境工学 I	2前	2				1						
	構造力学演習 I	2前	2			1							
	建設材料学	2前	2			1							
	都市計画	2前	2				1						
	技術者倫理	2前		2			1						
	測量学	2前		2				1					
	地盤工学 I	2前		2			1						
	水理学 I	2前		2		1	1						
	建設技術総合演習	2通		2		3	1	1					
	工業数学 I	2前		2		1							
	建築都市デザイン演習 I	2後	4				2		1				
	居住環境計画	2後	2				1						
	建築空間史A	2後	2				1						
	建築環境工学 II	2後	2			1							
	建築環境工学演習 I	2後		2			1						
	構造力学演習 II	2後		2		1							
	鉄筋コンクリート工学	2後		2		1							
	建設生産システム分析	2後		2			2						
	廃棄物資源循環工学	2後		2			1					1	
	地域・建築保全再生学	3前	2			1							
	建築都市デザイン演習 II	3前		4			3						
	地域施設計画	3前		2			1						
	建築空間史B	3前		2			1		1				
	建築環境工学演習 II	3前		2		1							
	構造・材料実験演習	3前		2		2			1				
	工業数学 II	3前		2		1							
	鉄筋コンクリート構造設計	3前		2		1							
	鉄骨構造学	3前		2		1							
	都市解析演習	3前		2			2						
	環境衛生工学	3前		2				1					
	環境生態工学	3前		2		1							
	都市工学インターシッ	3前		2		1							
	都市基盤工学ユニット演習	3後		4		6	6	5	1	1			
	建設環境デザインユニット演習	3後		4		2	3		1				
	構造解析学	3後		2		1							
	建築デザイン手法	3後		2			1						
	建築法制度とデザイン	3後		2		1							
	地震工学	3後		2		1							
	都市防災工学	3後		2		2	2	1					
	建設プロジェクト演習	3後		2			3	1					
	卒業研究	4通		8			8	9	1	2			
小計(43科目)	-		32	68	0	8	9	1	2	0	1		
合計(80科目)	-		54	115	0	32	50	3	3	0	14		
卒業要件及び履修方法													
[卒業要件] 教養教育科目28単位以上、専門教育科目(必修科目62単位を含む)96単位以上、合計124単位以上を修得すること。													
[履修方法] 1. 教養教育科目 ①大学入門科目2単位 ②共通基礎科目6単位 ③基本教養科目12単位 ④インターフェース科目8単位 2. 専門教育科目 ①学部共通基礎科目6単位(必修) ②学部共通専門科目14単位 (必修10単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれ I a または I b から2単位) ③コース類共通専門科目 14単位 (必修6単位、微分積分学、線形代数学はそれぞれ II a または II b から2単位、その他選択から4単位) ④専門科目62単位(必修32単位、選択30単位)													

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・ 数値に誤りが認められたため、学部共通専門科目の専任教員等の配置の小計を「教授13」から「教授12」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、コース類共通専門科目「建設力学基礎」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・ 専門科目「地盤工学Ⅰ」については、担当教員の退職により、後任調整中のため空欄。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「都市基盤工学ユニット演習」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・ 科目名に誤りが認められたため、専門科目「建設環境デザインユニット演習」の名称を「建築環境デザインユニット演習」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「都市防災工学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、専門科目「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授10」から「准教授9」に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
25 科目	55 科目	0 科目	80 科目	25 科目 [0]	55 科目 [0]	0 科目 [0]	80 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{80} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	※大学全体 借地面積 16,116 m ²		
	校舎敷地	332,968 m ²	0 m ²	0 m ²	332,968 m ²			
	運動場用地	96,879 m ²	0 m ²	0 m ²	96,879 m ²			
	小 計	429,847 m ²	0 m ²	0 m ²	429,847 m ²			
	そ の 他	400,449 m ²	0 m ²	0 m ²	400,449 m ²			
	合 計	830,296 m ²	0 m ²	0 m ²	830,296 m ²			
(2) 校 舎	専 用	153,878 m ²	0 m ²	0 m ²	153,878 m ²	※大学全体		
	(154,060 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(154,060 m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室		演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	※大学全体 改修工事によるもの。 (元)	
	111 112 室	111 113 室	443 472 室	16 室 (補助職員 - 人)	4 室 (補助職員 - 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		改修工事によるもの。 (元)		
	理工学部			123 133 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分を含む。 完成年度の修正は、伸び率を見直したことによるもの。(元)
		冊	種					
	大学全体	700,964 [217,499] 708,642 [221,063] (708,854 [220,829]) (709,272 [222,323])	11,881 [4,097] 11,880 [4,096] (11,881 [4,097]) (11,880 [4,096])	5,398 [3,997] 5,444 [4,146] (5,398 [3,997]) (5,444 [4,146])	1,508 2,890 (1,418) (2,770)	7,429 8,106 6,970 (6,372)	374 230 362 (230)	
	計	700,964 [217,499] 708,642 [221,063] (708,854 [220,829]) (709,272 [222,323])	11,881 [4,097] 11,880 [4,096] (11,881 [4,097]) (11,880 [4,096])	5,398 [3,997] 5,444 [4,146] (5,398 [3,997]) (5,444 [4,146])	1,508 2,890 (1,418) (2,770)	7,429 8,106 6,970 (6,372)	374 230 362 (230)	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 面積及び収納可能冊数は誤謬によるもの。 (元) 閲覧座席数は座席を増やしたもの。(元)	
	7,439 m ² 7,887 m ²		827 席 819 席		580,861 冊 571,361 冊			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	5,543 m ²		陸上競技場, 野球場, テニスコート, 弓道場, プール					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号 (その 1 の 1) に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は AC 対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等) を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5) 図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更 (校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延) がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	佐賀大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度	
教育学部 学校教育課	4	120	-	480	学士 (学校教育)	1.05		平成28年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
芸術地域デザイン学部 芸術地域デザイン学科	4	110	3年次 5	450	学士 (芸術) 学士 (地域デザイン)	1.05		平成28年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
経済学部	4	260	-	1040		1.05				
経済学科	4	110	-	440	学士 (経済学)	1.06		平成25年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
経営学科	4	80	-	320	学士 (経済学)	1.04		平成25年	同上	
経済法学科	4	70	-	280	学士 (経済学)	1.03		平成25年	同上	
医学部						1.00				
医学科	6	106	-	636	学士 (医学)	1.00		昭和53年度	佐賀県佐賀市鍋島五丁目1番1号	
看護学科	4	60	-	240	学士 (看護学)	1.00		平成5年度	同上	
理工学部										
理工学科	4	480	3年次 10	1950	学士 (理学) 学士 (工学)	1.09		平成31年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
農学部										
生物資源科学科	4	145	-	580	学士 (農学)	1.00		平成31年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
【研究科】										
学校教育学研究科 (専門職学位課程)										
教育実践探究専攻	2	20	-	40	教職修士 (専門職)	1.00		平成28年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
地域デザイン研究科 (修士課程)										
地域デザイン専攻	2	20	-	40	修士 (地域デザイン)	0.92		平成28年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
医学系研究科 (博士課程)										
医科学専攻	4	25	-	100	博士 (医学)	0.89		平成20年度	佐賀県佐賀市鍋島五丁目1番1号	

先進健康科学研究科 (修士課程) 先進健康科学専攻	2	52	—	104	修士 (医科学) 修士 (看護学) 修士 (理学) 修士 (工学) 修士 (農学)	0.96	平成31年	佐賀県佐賀市鍋島五丁目1番1号
理工学研究科 (修士課程) 理工学専攻	2	167	—	334	修士 (理学) 修士 (工学)	0.85	平成31年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地
工学系研究科 (博士後期課程) システム創成科学専攻	3	24	—	72	博士 (学術) 博士 (理学) 博士 (工学)	0.58	平成22年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地
農学研究科 (修士課程) 生物資源科学専攻	2	32	—	64	修士 (農学)	0.71	平成31年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<理工学部 理工学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	北村 二雄 () <平成31年4月> 工学博士	実験化学Ⅱ※【隔年】
専	教授	高橋 英嗣 () <平成31年4月> 工学博士	電子計測 基礎電気回路※ 卒業研究
専	教授	古川 達也 () <平成31年4月> 工学博士	プログラミング論 卒業研究 情報基礎概論
専	教授	遠藤 隆 () <平成31年4月> 理学博士	物理の世界Ⅰ 物理の世界Ⅱ 波動【隔年】 科学英語 卒業研究
専	教授	渡 孝則 () <平成31年4月> 工学博士	理工概論※ セラミックスの不思議 未来を拓く材料の科学Ⅱ※
専	教授	井嶋 克志 () <平成31年4月> 工学博士	卒業研究 工業数学Ⅱ 構造力学演習Ⅱ 地震工学 構造・材料実験演習※ 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市防災工学※
専	教授	市川 尚志 () <平成31年4月> 理学博士	理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 理工概論※ 微分積分学Ⅱa 応用微分積分学 代数学Ⅰ 代数学演習 代数学Ⅱ 卒業研究
専	教授	杉山 晃 () <平成31年4月> 理学博士	大学入門科目Ⅱ 物理学概説 現代物理学※ 物理学実験B(放射線実験) 電磁気学Ⅲ 科学英語 卒業研究
専	教授	大石 祐司 () <平成31年4月> 工学博士	実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅰ※ 化学演習 基礎化学A※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 高分子化学※ 化学基礎英語Ⅱ※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	教授	柴 錦春 () <平成31年4月> 工学博士	卒業研究 技術者倫理 道路工学 都市基盤工学実験※ 地盤工学Ⅱ 都市基盤工学ユニット演習※ 建設技術総合演習※
専	教授	梶木屋 龍治 () <平成31年4月> 理学博士	地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 理工概論※ 複素関数論Ⅱ 微分積分学Ⅰa 微分方程式論Ⅰ 微分方程式論演習 微分方程式論Ⅱ 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	北村 二雄 () <平成31年4月> 工学博士	実験化学Ⅱ※【隔年】
専	教授	高橋 英嗣 () <平成31年4月> 工学博士	電子計測 基礎電気回路※ 卒業研究
専	教授	古川 達也 () <平成31年4月> 工学博士	プログラミング論 卒業研究 情報基礎概論
専	教授	渡 孝則 () <平成31年4月> 工学博士	理工概論※ セラミックスの不思議 未来を拓く材料の科学Ⅱ※
専	教授	井嶋 克志 () <平成31年4月> 工学博士	卒業研究 工業数学Ⅱ 構造力学演習Ⅱ 地震工学 構造・材料実験演習※ 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市防災工学※
専	教授	市川 尚志 () <平成31年4月> 理学博士	理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 微分積分学Ⅱa 応用微分積分学 代数学Ⅰ 代数学演習 代数学Ⅱ 卒業研究
専	教授	杉山 晃 () <平成31年4月> 理学博士	物理学概説 現代物理学※ 物理学実験B(放射線実験) 電磁気学Ⅲ 科学英語 卒業研究
専	教授	大石 祐司 () <平成31年4月> 工学博士	未来を拓く材料の科学Ⅰ※ 化学演習 基礎化学A※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 高分子化学※ 化学基礎英語Ⅱ※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	教授	柴 錦春 () <平成31年4月> 工学博士	卒業研究 技術者倫理 道路工学 都市基盤工学実験※ 地盤工学Ⅱ 都市基盤工学ユニット演習※ 建設技術総合演習※
専	教授	梶木屋 龍治 () <平成31年4月> 理学博士	地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 理工概論※ 複素関数論Ⅱ 微分積分学Ⅰa 微分方程式論Ⅰ 微分方程式論演習 微分方程式論Ⅱ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	辻村 健 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅳ※ 機械力学 ロボット工学 卒業研究
専	教授	山下 義行 () <平成31年4月> 工学博士	情報基礎概論 理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 コンピュータプログラミング コンピュータグラフィックス演習 プログラミング概論Ⅲ 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	只木 進一 () <平成31年4月> 理学博士	情報科学の世界Ⅱ 情報ネットワーク工学入門※ 離散数学・オートマトン サブフィールドPBL※ 情報社会とセキュリティ 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	花本 猛士 () <平成31年4月> 理学博士	大学入門科目Ⅰ 大学入門科目Ⅱ 化学の世界A※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 有機化学Ⅰ※ 基礎有機化学※ 生物有機化学※ 化学基礎英語Ⅰ※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 卒業研究
専	教授	張(江越) 波 () <平成31年4月> 工学博士	機械工学と環境Ⅱ※ 機械設計 トライボロジー概論 卒業研究
専	教授	嘉数 誠 () <平成31年4月> 博士(工学)	パワーエレクトロニクス 半導体デバイス工学 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	教授	寺本 顕武 () <平成31年4月> 工学博士	知的財産学 機械工学と環境Ⅳ※ データサイエンスⅡ 機械数学応用 創造工学演習 計測工学 卒業研究
専	教授	船久保 公一 () <平成31年4月> 理学博士	大学入門科目Ⅱ 理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 解析力学Ⅰ 解析力学Ⅱ 量子力学Ⅰ 宇宙物理学 相対論 科学英語 卒業研究
専	教授	大石 敏之 () <平成31年4月> 博士(工学)	応用電子回路 集積回路デバイス工学 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	教授	高椋 利幸 () <平成31年4月> 博士(理学)	実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ 反応分析化学※ 基礎分析化学※ 分子計測化学※ 機器分析化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 生命溶液化学 卒業研究
専	教授	宮良 明男 () <平成31年4月> 工学博士	情報基礎演習Ⅰ 情報基礎演習Ⅱ サブフィールドPBL※ コンピュータプログラミング 機械熱力学 エネルギー変換工学Ⅱ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	辻村 健 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅳ※ 機械力学 ロボット工学 卒業研究
専	教授	山下 義行 () <平成31年4月> 工学博士	理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 コンピュータプログラミング コンピュータグラフィックス演習 プログラミング概論Ⅲ 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	只木 進一 () <平成31年4月> 理学博士	情報科学の世界Ⅱ 情報ネットワーク工学入門※ 離散数学・オートマトン サブフィールドPBL※ 情報社会とセキュリティ 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	花本 猛士 () <平成31年4月> 理学博士	化学の世界A※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 有機化学Ⅰ※ 基礎有機化学※ 生物有機化学※ 化学基礎英語Ⅰ※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 卒業研究
専	教授	張(江越) 波 () <平成31年4月> 工学博士	機械工学と環境Ⅱ※ 機械設計 トライボロジー概論 卒業研究
専	教授	嘉数 誠 () <平成31年4月> 博士(工学)	パワーエレクトロニクス 半導体デバイス工学 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	教授	寺本 顕武 () <平成31年4月> 工学博士	知的財産学 機械工学と環境Ⅳ※ データサイエンスⅡ 機械数学応用 創造工学演習 計測工学 卒業研究
専	教授	船久保 公一 () <平成31年4月> 理学博士	理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 解析力学Ⅰ 解析力学Ⅱ 量子力学Ⅰ 宇宙物理学 相対論 科学英語 卒業研究
専	教授	大石 敏之 () <平成31年4月> 博士(工学)	応用電子回路 集積回路デバイス工学 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	教授	高椋 利幸 () <平成31年4月> 博士(理学)	大学入門科目Ⅰ 実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ 反応分析化学※ 基礎分析化学※ 分子計測化学※ 機器分析化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 生命溶液化学 卒業研究
専	教授	宮良 明男 () <平成31年4月> 工学博士	サブフィールドPBL※ コンピュータプログラミング 機械熱力学 エネルギー変換工学Ⅱ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	服部 信祐 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学の世界A※ 理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 材料力学 構造システム力学※ 機械製図基礎 機械工学インターンシップ 卒業研究
専	教授	松尾 繁 () <平成31年4月> 工学博士	機械工学の世界B※ サブフィールドPBL※ 流体工学 圧縮性流体力学 卒業研究
専	教授	上野 直広 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境IV※ 工業力学 制御デバイス工学 卒業研究
専	教授	大串 浩一郎 () <平成31年4月> 博士(工学)	理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 情報基礎演習I 卒業研究 流域水工学 水理学I※ 都市基盤工学実験※ 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市防災工学※ 建設プロジェクト演習 都市防災工学※
専	教授	花田 英輔 () <平成31年4月> 博士(工学)	サブフィールドPBL※ オペレーティングシステム 情報ネットワーク 情報ネットワーク実験 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	河野 宏明 () <平成31年4月> 理学博士	大学入門科目II 物理学概説 物理演習 サブフィールドPBL※ 物理数学A 科学英語 卒業研究
専	教授	豊田 一彦 () <平成31年4月> 工学博士	工学系電磁気学Ⅲ及び演習 基礎電磁気学 卒業研究 理工概論※
専	教授	萩原 世也 () <平成31年4月> 工学博士	機械工学の世界A※ 理工概論※ 材料力学 構造システム力学※ 創造工学演習 生産システム概論 機械実学PBL 卒業研究
専	教授	伊藤 幸広 () <平成31年4月> 博士(工学)	卒業研究 建設材料学 鉄筋コンクリート構造設計 鉄筋コンクリート工学 構造・材料実験演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市工学インターンシップ
専	教授	半田 賢司 () <平成31年4月> 博士(理学)	データサイエンスI 解析学基礎II 解析学基礎II演習 数理統計学【隔年】 確率解析学【隔年】 卒業研究
専	教授	鄭 旭光 () <平成31年4月> 工学博士	大学入門科目I 熱力学 固体物理学※ 物理学実験B(超伝導工房実験) 科学英語 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	服部 信祐 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学の世界A※ 理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 材料力学 構造システム力学※ 機械製図基礎 機械工学インターンシップ 卒業研究
専	教授	松尾 繁 () <平成31年4月> 工学博士	機械工学の世界B※ サブフィールドPBL※ 流体工学 圧縮性流体力学 卒業研究
専	教授	上野 直広 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境IV※ 工業力学 制御デバイス工学 卒業研究
専	教授	大串 浩一郎 () <平成31年4月> 博士(工学)	理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 卒業研究 流域水工学 水理学I※ 都市基盤工学実験※ 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市防災工学※ 建設プロジェクト演習 都市防災工学※
専	教授	花田 英輔 () <平成31年4月> 博士(工学)	サブフィールドPBL※ オペレーティングシステム 情報ネットワーク 情報ネットワーク実験 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	河野 宏明 () <平成31年4月> 理学博士	大学入門科目I 物理の世界I 物理の世界II 物理学概説 物理演習 サブフィールドPBL※ 物理数学A 科学英語 卒業研究
専	教授	豊田 一彦 () <平成31年4月> 工学博士	工学系電磁気学Ⅲ及び演習 基礎電磁気学 卒業研究 理工概論※
専	教授	萩原 世也 () <平成31年4月> 工学博士	機械工学の世界A※ 理工概論※ 材料力学 構造システム力学※ 創造工学演習 生産システム概論 機械実学PBL 卒業研究
専	教授	伊藤 幸広 () <平成31年4月> 博士(工学)	卒業研究 建設材料学 鉄筋コンクリート構造設計 鉄筋コンクリート工学 構造・材料実験演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市工学インターンシップ
専	教授	半田 賢司 () <平成31年4月> 博士(理学)	応用数理の世界 データサイエンスI 解析学基礎II 解析学基礎II演習 数理統計学【隔年】 確率解析学【隔年】 卒業研究
専	教授	鄭 旭光 () <平成31年4月> 工学博士	熱力学 固体物理学※ 物理学実験B(超伝導工房実験) 科学英語 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	鯉川 雅之 () <平成31年4月> 理学博士	化学の世界B※ 実験化学I※【隔年】 理工概論※ 無機化学II※ 生命化学実験II 応用化学実験II 生物無機化学 生命錯体化学 卒業研究
専	教授	奥村 浩 () <平成31年4月> 博士(工学)	情報技術者キャリアデザインIV※ サブフィールドPBL※ データ構造とアルゴリズム 計算機アーキテクチャ 組み込みシステム実験 画像情報処理 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	海野 雅司 () <平成31年4月> 博士(工学)	実験化学II※【隔年】 未来を拓く材料の科学III※ 化学概説 化学熱力学※ 物理化学A※ 生命化学実験I※ 応用化学実験I※ 量子化学※ 物理化学B※ 生命化学実験IV 応用化学実験IV 生物物性化学※ 卒業研究
専	教授	竹下 道範 () <平成31年4月> 博士(工学)	実験化学II※【隔年】 未来を拓く材料の科学I※ 有機化学I※ 基礎有機化学※ 有機化学II※ 有機化学※ 生物有機化学※ 生命化学実験III 応用化学実験III 有機反応化学 卒業研究
専	教授	三島 伸雄 () <平成31年4月> 博士(工学)	地域創成学III 卒業研究 建築法制度とデザイン 地域・建築保全再生学 建築環境デザインユニット演習 空間設計基礎 地域創成学III 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 都市工学インターンシップ
専	教授	帯屋 洋之 () <平成31年4月> 博士(工学)	情報基礎概論 サブフィールドPBL※ 構造力学演習I 建設技術総合演習※ 構造力学演習II 工業数学II 構造・材料実験演習※ 鉄骨構造学 構造解析学 建設プロジェクト演習 都市防災工学※ 都市基盤工学ユニット演習※ 地震工学 卒業研究
専	教授	山西 博幸 () <平成31年4月> 博士(工学)	卒業研究 環境生態工学 都市基盤工学ユニット演習※ 工業数学I 微分積分学IIb サブフィールドPBL※
専	教授	中川 泰宏 () <平成31年4月> 博士(理学)	集合・位相II 集合・位相II演習 複素関数論I 複素関数論演習 複素関数論II 卒業研究
専	教授	岡崎 泰久 () <平成31年4月> 博士(工学)	地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 情報基礎演習I 情報技術者キャリアデザインII 知能情報システム工学入門※ 人工知能概論 卒業研究準備演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	鯉川 雅之 () <平成31年4月> 理学博士	大学入門科目I 化学の世界B※ 実験化学I※【隔年】 理工概論※ 無機化学II※ 生命化学実験II 応用化学実験II 生物無機化学 生命錯体化学 卒業研究
専	教授	奥村 浩 () <平成31年4月> 博士(工学)	情報技術者キャリアデザインIV※ サブフィールドPBL※ データ構造とアルゴリズム 計算機アーキテクチャ 組み込みシステム実験 画像情報処理 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	海野 雅司 () <平成31年4月> 博士(工学)	Introduction to Science 実験化学II※【隔年】 未来を拓く材料の科学III※ 化学概説 化学熱力学※ 物理化学A※ 生命化学実験I※ 応用化学実験I※ 量子化学※ 物理化学B※ 生命化学実験IV 応用化学実験IV 生物物性化学※ 卒業研究
専	教授	竹下 道範 () <平成31年4月> 博士(工学)	未来を拓く材料の科学I※ 有機化学I※ 基礎有機化学※ 有機化学II※ 有機化学※ 生物有機化学※ 生命化学実験III 応用化学実験III 有機反応化学 卒業研究
専	教授	三島 伸雄 () <平成31年4月> 博士(工学)	地域創成学III 卒業研究 建築法制度とデザイン 地域・建築保全再生学 建築環境デザインユニット演習 空間設計基礎 地域創成学III 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 都市工学インターンシップ
専	教授	帯屋 洋之 () <平成31年4月> 博士(工学)	建設力学基礎 サブフィールドPBL※ 構造力学演習I 建設技術総合演習※ 構造力学演習II 工業数学II 構造・材料実験演習※ 鉄骨構造学 構造解析学 建設プロジェクト演習 都市防災工学※ 都市基盤工学ユニット演習※ 地震工学 卒業研究
専	教授	山西 博幸 () <平成31年4月> 博士(工学)	卒業研究 環境生態工学 都市基盤工学ユニット演習※ 工業数学I 微分積分学IIb サブフィールドPBL※
兼任	講師	中川 泰宏 () <平成31年4月> 博士(理学)	複素関数論I 複素関数論演習
専	教授	岡崎 泰久 () <平成31年4月> 博士(工学)	地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 情報技術者キャリアデザインII 知能情報システム工学入門※ 人工知能概論 卒業研究準備演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	村松 和弘 () <平成31年4月> 博士(工学)
		工学系電磁気学Ⅱ及び演習 卒業研究 電気電子工学と環境Ⅱ
専	教授	後藤 聡 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報基礎演習Ⅰ 電気回路Ⅲ及び演習 卒業研究 情報基礎概論 サブフィールドPBL※
専	教授	富永 昌人 () <平成31年4月> 博士(工学)
		化学の世界A※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 サブフィールドPBL※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物物理化学※ 応用物理化学※ 化学基礎英語Ⅰ※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 生物物性化学※ 化学関連インターンシップS 化学関連インターンシップL 卒業研究
専	教授	大津 康徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 プラズマエレクトロニクス 微積分学Ⅱb 卒業研究 電気電子工学と環境Ⅲ
専	教授	山田 泰教 () <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅱ※ 化学概説 理工概論※ 無機化学Ⅰ※ 基礎無機化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 配位化学 卒業研究
専	教授	小島 昌一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅱ 都市と生活 卒業研究 建築環境工学Ⅱ 建築環境工学演習Ⅱ 建築環境デザインユニット演習 線形代数学Ⅱb データサイエンスⅡ 都市と生活 サブフィールドPBL※
専	教授	青木 一 () <平成31年4月> 博士(理学)
		現代物理学※ 量子力学Ⅱ 統計力学 科学英語 卒業研究
専	教授	大渡 啓介 () <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ アントレプレナーシップⅠ※ 理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 化学概説 基礎化学B※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 化学工学※ 反応器設計論 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	教授	皆本 晃弥 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		チャレンジ・インターンシップA チャレンジ・インターンシップB データサイエンスⅠ データサイエンスⅣ 情報技術者キャリアデザインⅡ データサイエンスⅠ 微積分学Ⅱb 実践データサイエンス データサイエンス演習 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	佐藤 和也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報基礎演習Ⅰ 情報基礎演習Ⅱ 線形代数学Ⅰb 線形代数学Ⅱb 現代制御 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	村松 和弘 () <平成31年4月> 博士(工学)
		工学系電磁気学Ⅱ及び演習 卒業研究 電気電子工学と環境Ⅱ
専	教授	後藤 聡 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気回路Ⅲ及び演習 卒業研究 情報基礎概論 サブフィールドPBL※
専	教授	富永 昌人 () <平成31年4月> 博士(工学)
		化学の世界A※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 サブフィールドPBL※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物物理化学※ 応用物理化学※ 化学基礎英語Ⅰ※ 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 生物物性化学※ 化学関連インターンシップS 化学関連インターンシップL 卒業研究
専	教授	大津 康徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 プラズマエレクトロニクス 微積分学Ⅱb 卒業研究 電気電子工学と環境Ⅲ
専	教授	山田 泰教 () <平成31年4月> 博士(理学)
		未来を拓く材料の科学Ⅱ※ 化学概説 理工概論※ 無機化学Ⅰ※ 基礎無機化学※ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 配位化学 卒業研究
専	教授	小島 昌一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		都市と生活 卒業研究 建築環境工学Ⅱ 建築環境工学演習Ⅱ 建築環境デザインユニット演習 線形代数学Ⅱb データサイエンスⅡ 都市と生活 サブフィールドPBL※
専	教授	青木 一 () <平成31年4月> 博士(理学)
		現代物理学※ 量子力学Ⅱ 統計力学 科学英語 卒業研究
専	教授	大渡 啓介 () <平成31年4月> 博士(工学)
		未来を拓く材料の科学Ⅲ※ アントレプレナーシップⅠ※ 理工リテラシーS1 理工リテラシーS2 理工リテラシーS3 化学概説 基礎化学B※ 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 化学工学※ 反応器設計論 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	教授	皆本 晃弥 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		チャレンジ・インターンシップA データサイエンスⅠ データサイエンスⅣ 情報技術者キャリアデザインⅡ データサイエンスⅠ 微積分学Ⅱb 実践データサイエンス データサイエンス演習 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	佐藤 和也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		線形代数学Ⅰb 線形代数学Ⅱb 現代制御 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	日野 剛徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 地盤環境学 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 物理演習 データサイエンスII 建設プロジェクト演習
専	教授	福田 修 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報技術者キャリアデザインIV※ プログラミング演習I プログラミング演習II 音声情報処理 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	田中 徹 () <平成31年4月> 博士(工学)
		工学系電磁気学I及び演習 オプトエレクトロニクス 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	准教授	深井 澄夫 () <平成31年4月> 工学博士
		電気回路I及び演習 電気電子工学共通実験I 電気電子工学共通実験II 卒業研究 電気電子工学の世界B
専	准教授	佐々木 伸一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		基礎電子回路 LSI回路設計 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活I サブフィールドPBL※
専	准教授	岡山 泰 () <平成31年4月> 理学博士
		物理学実験B(物性物理学実験) 物性物理学 科学英語 卒業研究
専	准教授	江良 正直 () <平成31年4月> 博士(工学)
		生命化学実験I※ 応用化学実験I※ 材料物性化学 生命化学実験IV 応用化学実験IV 卒業研究
専	准教授	掛下 哲郎 () <平成31年4月> 工学博士
		情報ネットワーク工学入門※ 情報システム実験 ソフトウェア工学 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	原 重臣 () <平成31年4月> 博士(工学)
		信号解析論 電気電子工学共通実験II 卒業研究 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
専	准教授	堂園 浩 () <平成31年4月> 工学博士
		情報基礎概論 情報基礎演習II コンピュータプログラミング 微分積分学IIb 情報通信工学 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 サブフィールドPBL※
専	准教授	田中 高行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 線形代数IIb アナログ回路設計 卒業研究 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活III

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	日野 剛徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 地盤環境学 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 物理演習 データサイエンスII 建設プロジェクト演習
専	教授	福田 修 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報技術者キャリアデザインIV※ プログラミング演習I プログラミング演習II 音声情報処理 卒業研究準備演習 卒業研究
専	教授	田中 徹 () <平成31年4月> 博士(工学)
		工学系電磁気学I及び演習 オプトエレクトロニクス 卒業研究 サブフィールドPBL※
専	准教授	深井 澄夫 () <平成31年4月> 工学博士
		電気回路I及び演習 電気電子工学共通実験I 電気電子工学共通実験II 卒業研究 電気電子工学の世界B
専	准教授	佐々木 伸一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		基礎電子回路 LSI回路設計 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活I サブフィールドPBL※
専	准教授	岡山 泰 () <平成31年4月> 理学博士
		物理学実験B(物性物理学実験) 物性物理学 科学英語 卒業研究
専	准教授	江良 正直 () <平成31年4月> 博士(工学)
		生命化学実験I※ 応用化学実験I※ 材料物性化学 生命化学実験IV 応用化学実験IV 卒業研究
専	准教授	掛下 哲郎 () <平成31年4月> 工学博士
		情報ネットワーク工学入門※ 情報システム実験 ソフトウェア工学 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	原 重臣 () <平成31年4月> 博士(工学)
		信号解析論 電気電子工学共通実験II 卒業研究 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
専	准教授	堂園 浩 () <平成31年4月> 工学博士
		コンピュータプログラミング 微分積分学IIb 情報通信工学 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 サブフィールドPBL※
専	准教授	田中 高行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 線形代数IIb アナログ回路設計 卒業研究 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活III

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	西山 英輔 () <平成31年4月> 博士(工学)	大学入門科目Ⅰ マイクロ波工学 コンピュータプログラミング 卒業研究 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 電気電子工学と環境Ⅳ
専	准教授	日比野 雄嗣 () <平成31年4月> 博士(理学)	データサイエンスⅡ 解析学基礎Ⅰ 解析学基礎Ⅰ演習 卒業研究
専	准教授	塩見 憲正 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 工業力学 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	准教授	馬渡 俊文 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム工学実験 機械要素 卒業研究
専	准教授	和久屋 寛 () <平成31年4月> 博士(工学)	分布定数回路 データサイエンスⅡ 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究 エレクトロニクスと生活Ⅱ サブフィールドPBL※
専	准教授	長田 聡史 () <平成31年4月> 博士(理学)	化学の世界B※ 実験化学Ⅱ※【隔年】 生物学概説 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物化学Ⅰ 生物化学Ⅱ 生命化学実験Ⅳ 有機機器分析化学 有機工業化学 分子薬理学 卒業研究 基礎化学実験
専	准教授	猪原 哲 () <平成31年4月> 博士(工学)	複素関数論 環境電気工学 基礎電気回路※ 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電気電子工学と環境Ⅰ
専	准教授	泉 清高 () <平成31年4月> 博士(工学)	情報基礎概論 サブフィールドPBL※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム制御 機械システム工学実験 メカトロニクス 卒業研究
専	准教授	KHAN MD. TAWHIDUL ISLAM () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅳ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 科学技術英語 システム動力学 卒業研究
専	准教授	橘 基 () <平成31年4月> 博士(理学)	大学入門科目Ⅱ 物理学概説 理工概論※ 基礎力学 現代物理学※ 物理数学D 科学英語 卒業研究
専	准教授	真木 一 () <平成31年4月> 博士(理学)	基礎統計力学Ⅰ 基礎統計力学Ⅱ 固体物理学※ 物理学実験B(固体物理学実験) 科学英語 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	西山 英輔 () <平成31年4月> 博士(工学)	大学入門科目Ⅰ マイクロ波工学 コンピュータプログラミング 卒業研究 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 電気電子工学と環境Ⅳ
専	准教授	日比野 雄嗣 () <平成31年4月> 博士(理学)	データサイエンスⅡ 解析学基礎Ⅰ 解析学基礎Ⅰ演習 卒業研究
専	准教授	塩見 憲正 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 工業力学 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	准教授	馬渡 俊文 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム工学実験 機械要素 卒業研究
専	准教授	和久屋 寛 () <平成31年4月> 博士(工学)	分布定数回路 データサイエンスⅡ 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究 エレクトロニクスと生活Ⅱ サブフィールドPBL※
専	准教授	長田 聡史 () <平成31年4月> 博士(理学)	実験化学Ⅱ※【隔年】 生物学概説 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物化学Ⅰ 生物化学Ⅱ 生命化学実験Ⅳ 有機機器分析化学 有機工業化学 分子薬理学 卒業研究 基礎化学実験
専	准教授	猪原 哲 () <平成31年4月> 博士(工学)	複素関数論 環境電気工学 基礎電気回路※ 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電気電子工学と環境Ⅰ
専	准教授	泉 清高 () <平成31年4月> 博士(工学)	情報基礎概論 サブフィールドPBL※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム制御 機械システム工学実験 メカトロニクス 卒業研究
専	准教授	KHAN MD. TAWHIDUL ISLAM () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅳ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 科学技術英語 システム動力学 卒業研究
専	准教授	橘 基 () <平成31年4月> 博士(理学)	物理学概説 理工概論※ 基礎力学 現代物理学※ 物理数学D 科学英語 卒業研究
専	准教授	真木 一 () <平成31年4月> 博士(理学)	基礎統計力学Ⅰ 基礎統計力学Ⅱ 固体物理学※ 物理学実験B(固体物理学実験) 科学英語 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	木本 晃 () <平成31年4月> 博士(工学)
		線形代数学Ⅱb 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 電気電子工学の世界A
専	准教授	山岡 禎久 () <平成31年4月> 博士(工学) 博士(医学)
		微分方程式 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験
専	准教授	李 海峰 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 都市解析演習 建設生産システム分析 情報基礎概論 都市基盤工学ユニット演習※
専	准教授	矢田 光徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅰ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅱ※ サブフィールドPBL※ 化学概説 無機化学Ⅱ※ 無機化学※ セラミックス科学 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 卒業研究
専	准教授	後藤 隆太郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		地域創成学Ⅲ 卒業研究 居住環境計画 地域施設計画 都市防災工学※ 建築環境デザインユニット演習 建築都市デザイン演習Ⅱ※ 基礎設計製図演習 地域創成学Ⅲ
専	准教授	石渡 洋一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		物理の世界Ⅰ 物理の世界Ⅱ 物理学概説 物理学実験A 科学英語 卒業研究
専	准教授	押川 英夫 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 水理学Ⅰ※ 水理学Ⅱ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市基盤工学実験※ 微分積分学Ⅰb サブフィールドPBL※
専	准教授	房安 貴弘 () <平成31年4月> 博士(理学)
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL コンピュータプログラミング 物理学実験A 回路理論【隔年】 放射線物理学【隔年】 計算機物理学 科学英語 卒業研究
専	准教授	大島 史洋 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅰ 機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械工作実習Ⅰ 機械工作実習Ⅱ マニファクチャリングプロセス 卒業研究
専	准教授	山口 暢彦 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報技術者キャリアデザインⅢ データサイエンスⅠ サブフィールドPBL※ 人工知能実験 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	福本 尚生 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気機械エネルギー変換工学 電気電子工学共通実験Ⅰ 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	木本 晃 () <平成31年4月> 博士(工学)
		線形代数学Ⅱb 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 電気電子工学の世界A
専	准教授	山岡 禎久 () <平成31年4月> 博士(工学) 博士(医学)
		Introduction to Science 微分方程式 電気電子工学共通実験Ⅱ 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験
専	准教授	李 海峰 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 都市解析演習 建設生産システム分析 情報基礎概論 都市基盤工学ユニット演習※
専	准教授	矢田 光徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		未来を拓く材料の科学Ⅱ※ サブフィールドPBL※ 化学概説 無機化学Ⅱ※ 無機化学※ セラミックス科学 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 卒業研究
専	准教授	後藤 隆太郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		地域創成学Ⅲ 卒業研究 居住環境計画 地域施設計画 都市防災工学※ 建築環境デザインユニット演習 建築都市デザイン演習Ⅱ※ 基礎設計製図演習 地域創成学Ⅲ
専	准教授	石渡 洋一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		波動【隔年】 物理学概説 物理学実験A 科学英語 卒業研究
専	准教授	押川 英夫 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 水理学Ⅰ※ 水理学Ⅱ 都市基盤工学ユニット演習※ 都市基盤工学実験※ 微分積分学Ⅰb サブフィールドPBL※
専	准教授	房安 貴弘 () <平成31年4月> 博士(理学)
		地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL コンピュータプログラミング 物理学実験A 回路理論【隔年】 放射線物理学【隔年】 計算機物理学 科学英語 卒業研究
専	准教授	大島 史洋 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目Ⅰ 機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械工作実習Ⅰ 機械工作実習Ⅱ マニファクチャリングプロセス 卒業研究
専	准教授	山口 暢彦 () <平成31年4月> 博士(工学)
		情報技術者キャリアデザインⅢ データサイエンスⅠ サブフィールドPBL※ 人工知能実験 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	福本 尚生 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気機械エネルギー変換工学 電気電子工学共通実験Ⅰ 電気電子工学共通実験Ⅱ 技術者倫理 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	住 隆博 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 数値計算法 機械工学設計製図 流体力学 卒業研究
専	准教授	高橋 智 () <平成31年4月> 博士(理学)	大学入門科目Ⅱ 現代物理学※ 物理数学B 物理数学C 電磁気学Ⅰ 電磁気学Ⅱ 科学英語 卒業研究
専	准教授	伊藤 秀昭 () <平成31年4月> 博士(工学)	大学入門科目Ⅰ データサイエンスⅡ 論理回路 卒業研究 電気エネルギー工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活Ⅳ サブフィールドPBL※
専	准教授	成田 貴行 () <平成31年4月> 博士(工学)	情報基礎演習Ⅰ 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 実験化学Ⅰ※【隔年】 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 化学概説 化学熱力学※ 物理化学A※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 化学者倫理 卒業研究
専	准教授	森田 繁樹 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅲ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム工学実験 機械材料 卒業研究
専	准教授	橋本 時忠 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 ベクトル解析学 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	准教授	末次 大輔 () <平成31年4月> 博士(工学)	卒業研究 地盤工学Ⅰ 都市防災工学※ 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 建設力学基礎 理工概論※
専	准教授	坂口 幸一 () <平成31年4月> 博士(理学)	情報基礎演習Ⅱ 実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅰ※ サブフィールドPBL※ 化学概説 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物物理化学※ 応用物理化学※ 無機材料科学 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 固体化学 卒業研究 基礎化学実験
専	准教授	川喜田 英孝 () <平成31年4月> 博士(工学)	実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ 化学演習 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 基礎化学工学※ 化学基礎英語Ⅱ※ 移動現象論※ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	准教授	長谷川 裕之 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械工作 機構学 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	住 隆博 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 数値計算法 機械工学設計製図 流体力学 卒業研究
専	准教授	高橋 智 () <平成31年4月> 博士(理学)	Introduction to Science 現代物理学※ 物理数学B 物理数学C 電磁気学Ⅰ 電磁気学Ⅱ 科学英語 卒業研究
専	准教授	伊藤 秀昭 () <平成31年4月> 博士(工学)	データサイエンスⅡ 論理回路 卒業研究 電気エネルギー工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験 エレクトロニクスと生活Ⅳ サブフィールドPBL※
専	准教授	成田 貴行 () <平成31年4月> 博士(工学)	未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 地方創生インターンシップS 地方創生インターンシップL 化学概説 化学熱力学※ 物理化学A※ 生命化学実験Ⅲ 応用化学実験Ⅲ 化学者倫理 卒業研究
専	准教授	森田 繁樹 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅲ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械システム工学実験 機械材料 卒業研究
専	准教授	橋本 時忠 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅲ※ 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 ベクトル解析学 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	准教授	坂口 幸一 () <平成31年4月> 博士(理学)	実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅰ※ サブフィールドPBL※ 化学概説 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 生物物理化学※ 応用物理化学※ 無機材料科学 生命化学実験Ⅳ 応用化学実験Ⅳ 固体化学 卒業研究 基礎化学実験
専	准教授	川喜田 英孝 () <平成31年4月> 博士(工学)	実験化学Ⅱ※【隔年】 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ 化学演習 生命化学実験Ⅰ※ 応用化学実験Ⅰ※ 基礎化学工学※ 化学基礎英語Ⅱ※ 移動現象論※ 応用化学実験Ⅳ 卒業研究
専	准教授	長谷川 裕之 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅱ※ 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械工作 機構学 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	森貞 真太郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		化学の世界B※ 実験化学II※【隔年】 化学演習 生命化学実験I※ 応用化学実験I※ 基礎化学工学※ 化学工学※ 移動現象論※ 応用化学実験IV 化学者倫理 卒業研究
専	准教授	梅木 辰也 () <平成31年4月> 博士(理学)
		情報基礎演習I 実験化学I※【隔年】 未来を拓く材料の科学IV※ 化学演習 基礎化学B※ 生命化学実験I※ 応用化学実験I※ 分子計測化学※ 機器分析化学※ 環境化学※ 卒業研究 基礎化学実験
専	准教授	平瀬 有人 () <平成31年4月> 博士(建築学)
		卒業研究 現代建築とデザイン 建築デザイン手法 建築都市デザイン演習I※ 建築都市デザイン演習II※ 建築環境デザインユニット演習 理工概論※
専	准教授	VONGTHANASUNTHORN (MATSUYAMA) NARUMOL () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 水環境システム工学 都市基盤工学ユニット演習※ 線形代数学Ib 物理演習 廃棄物資源循環工学 サブフィールドPBL※
専	准教授	中山 功一 () <平成31年4月> 博士(情報学)
		理工概論※ 知能情報システム工学入門※ プログラミング概論I 技術文書作成 プログラミング概論II 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	廣友 雅徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目I 大学入門科目II データサイエンスI データサイエンスII 情報数理 情報理論 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	只野 裕一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目I 機械工学と環境III※ 線形代数学Ib 線形代数学IIb 機械システム工学概論※ 創造工学入門 創造工学演習 固体力学 機械実学PBL 卒業研究
専	准教授	猪八重 拓郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 都市計画 建設生産システム分析 都市解析演習 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 建設プロジェクト演習
専	准教授	中村 健太郎 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		線形代数学IIa 応用線形代数学 代数学基礎I 代数学基礎I演習 卒業研究
専	准教授	武富 紳也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		大学入門科目I 大学入門科目II 機械工学と環境III※ 物理演習 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械要素設計製図 創造工学演習 材料強度学 機械実学PBL 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	森貞 真太郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		化学演習 生命化学実験I※ 応用化学実験I※ 基礎化学工学※ 化学工学※ 移動現象論※ 応用化学実験IV 化学者倫理 卒業研究
専	准教授	梅木 辰也 () <平成31年4月> 博士(理学)
		Introduction to Science 未来を拓く材料の科学IV※ 化学演習 基礎化学B※ 生命化学実験I※ 応用化学実験I※ 分子計測化学※ 機器分析化学※ 環境化学※ 卒業研究 基礎化学実験
専	准教授	平瀬 有人 () <平成31年4月> 博士(建築学)
		卒業研究 現代建築とデザイン 建築デザイン手法 建築都市デザイン演習I※ 建築都市デザイン演習II※ 建築環境デザインユニット演習 理工概論※
専	准教授	VONGTHANASUNTHORN (MATSUYAMA) NARUMOL () <平成31年4月> 博士(工学)
		Introduction to Science 卒業研究 水環境システム工学 都市基盤工学ユニット演習※ 線形代数学Ib 物理演習 廃棄物資源循環工学 サブフィールドPBL※
専	准教授	中山 功一 () <平成31年4月> 博士(情報学)
		理工概論※ 知能情報システム工学入門※ プログラミング概論I 技術文書作成 プログラミング概論II 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	廣友 雅徳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		データサイエンスI データサイエンスII 情報数理 情報理論 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	只野 裕一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境III※ 線形代数学Ib 線形代数学IIb 機械システム工学概論※ 創造工学入門 創造工学演習 固体力学 機械実学PBL 卒業研究
専	准教授	猪八重 拓郎 () <平成31年4月> 博士(工学)
		卒業研究 理工概論※ 都市計画 建設生産システム分析 都市解析演習 建設技術総合演習※ 都市基盤工学ユニット演習※ 建設プロジェクト演習
専	准教授	中村 健太郎 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		集合・位相II 線形代数学IIa 応用線形代数学 代数学基礎I 代数学基礎I演習 卒業研究
専	准教授	武富 紳也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境III※ 物理演習 機械システム工学概論※ 創造工学入門 機械要素設計製図 創造工学演習 材料強度学 機械実学PBL 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	中大窪 千晶 () <平成31年4月> 博士(工学)	大学入門科目 I 情報基礎演習 I 卒業研究 建築環境工学 I 建築環境工学演習 I 建築環境デザインユニット演習 プログラミング 線形代数 II b サブフィールドPBL※
専	准教授	岡田 拓三 () <平成31年4月> 博士(理学)	大学入門科目 I 集合・位相 I 集合・位相 I 演習 代数学基礎 II 代数学基礎 II 演習 卒業研究
専	准教授	藤澤 知績 () <平成31年4月> 博士(理学)	情報基礎演習 I 実験化学 II ※【隔年】 未来を拓く材料の科学 IV ※ サブフィールドPBL※ 化学演習 基礎化学 A ※ 量子化学 ※ 物理化学 B ※ 生命化学実験 IV 応用化学実験 IV 卒業研究
専	准教授	仮屋 圭史 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境 IV ※ 微分積分学 I b 機械エネルギー工学概論 ※ 創造工学入門 エネルギー機関論 エネルギー輸送学 卒業研究
専	准教授	山内 一宏 () <平成31年4月> 博士(理学)	物理学概説 現代物理学 ※ 科学英語 卒業研究
専	准教授	宮原 真美子 () <平成31年4月> 博士(工学)	卒業研究 建築空間史 A 建築空間史 B ※ 建築環境デザインユニット演習 建築都市デザイン演習 I ※ 建築都市デザイン演習 II ※ サブフィールドPBL※
専	准教授	木村 拓馬 () <平成31年4月> 博士(理学)	情報技術者キャリアデザイン II 微分積分学 I b 応用数学 数値解析 卒業研究準備演習 卒業研究
専	准教授	大島 孝仁 () <平成31年4月> 博士(工学)	電子物性論 技術者倫理 卒業研究
専	講師	石田 賢治 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境 IV ※ 機械エネルギー工学概論 ※ 創造工学入門 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	講師	大月 美佳 () <平成31年4月> 博士(工学)	データベース プログラミング演習 III ソフトウェア協同開発実験 卒業研究準備演習 卒業研究
専	講師	猿子 幸弘 () <平成31年4月> 博士(数理学)	数理科学英語 幾何学 I 幾何学演習 幾何学 II 卒業研究
専	講師	根上 武仁 () <平成31年4月> 博士(工学)	卒業研究 技術者倫理 道路工学 都市基盤工学実験 ※ 都市基盤工学ユニット演習 ※ 理工学基礎 II 理工学基礎演習 II 理工学紹介 B 理工学紹介 A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	中大窪 千晶 () <平成31年4月> 博士(工学)	卒業研究 建築環境工学 I 建築環境工学演習 I 建築環境デザインユニット演習 プログラミング 線形代数 II b サブフィールドPBL※
専	准教授	岡田 拓三 () <平成31年4月> 博士(理学)	大学入門科目 I 集合・位相 I 集合・位相 I 演習 代数学基礎 II 代数学基礎 II 演習 卒業研究
専	准教授	藤澤 知績 () <平成31年4月> 博士(理学)	化学の世界 B 実験化学 II ※【隔年】 未来を拓く材料の科学 IV ※ サブフィールドPBL※ 化学演習 基礎化学 A ※ 量子化学 ※ 物理化学 B ※ 生命化学実験 IV 応用化学実験 IV 卒業研究
専	准教授	仮屋 圭史 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境 IV ※ 微分積分学 I b 機械エネルギー工学概論 ※ 創造工学入門 エネルギー機関論 エネルギー輸送学 卒業研究
専	准教授	山内 一宏 () <平成31年4月> 博士(理学)	Introduction to Science 物理学概説 現代物理学 ※ 科学英語 卒業研究
専	准教授	宮原 真美子 () <平成31年4月> 博士(工学)	卒業研究 建築空間史 A 建築空間史 B ※ 建築環境デザインユニット演習 建築都市デザイン演習 I ※ 建築都市デザイン演習 II ※ サブフィールドPBL※
専	准教授	木村 拓馬 () <平成31年4月> 博士(理学)	情報技術者キャリアデザイン II 微分積分学 I b 応用数学 数値解析 卒業研究準備演習 卒業研究
専	講師	石田 賢治 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境 IV ※ 機械エネルギー工学概論 ※ 創造工学入門 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	講師	大月 美佳 () <平成31年4月> 博士(工学)	データベース プログラミング演習 III ソフトウェア協同開発実験 卒業研究準備演習 卒業研究
専	講師	猿子 幸弘 () <平成31年4月> 博士(数理学)	基礎数理の世界 数理科学英語 幾何学 I 幾何学演習 幾何学 II 卒業研究
専	講師	根上 武仁 () <平成31年4月> 博士(工学)	卒業研究 技術者倫理 道路工学 都市基盤工学実験 ※ 都市基盤工学ユニット演習 ※ 理工学基礎 II 理工学基礎演習 II 理工学紹介 B 理工学紹介 A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	加藤 孝盛 () <平成31年4月> 博士(数理学)	線形代数学 I a 解析学 I 解析学演習 解析学 II 卒業研究
専	講師	三島 悠一郎 () <平成31年4月> 博士(工学)	卒業研究 測量学 環境衛生工学 建設技術総合演習※ 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 留学生科目A 留学生科目B 理工学紹介B 理工学紹介A
専	助教	杉町 信行 () <平成31年4月> 博士(工学)	技術英語 卒業研究準備演習 卒業研究
専	助教	前田 明子 () <平成31年4月> 工学士	情報技術者キャリアデザイン I 技術英語 卒業研究準備演習 卒業研究
専	助教	磯野 健一 () <平成31年4月> 工学修士	情報基礎演習 I 実験化学 I ※【隔年】 未来を拓く材料の科学IV※ 反応分析化学※ 基礎分析化学※ 生命化学実験 II 応用化学実験 II 卒業研究
専	助教	三沢 達也 () <平成31年4月> 博士(工学)	大学入門科目 II エネルギーシステム工学 卒業研究 電気エネルギー工学実験
専	助教	小山田 重蔵 () <平成31年4月> 博士(工学)	情報基礎演習 I 実験化学 II ※【隔年】 未来を拓く材料の科学IV※ 有機化学 II ※ 有機化学※ 高分子化学※ 生命化学実験 III 応用化学実験 III 卒業研究
専	助教	米田 宏 () <平成31年4月> 博士(工学)	情報基礎演習 I 実験化学 I ※【隔年】 未来を拓く材料の科学IV※ サブフィールドPBL※ 化学演習 無機化学 I ※ 基礎無機化学※ 生命化学実験 II 応用化学実験 II 卒業研究
専	助教	椿 耕太郎 () <平成31年4月> 博士(工学)	創造工学入門 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	助教	松田 吉隆 () <平成31年4月> 博士(工学)	電気系基礎力学 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
専	助教	洲上 貴由樹 () <平成31年4月> 修士(工学)	基礎設計製図演習 建築都市デザイン演習 I ※ 建築環境デザインユニット演習 空間設計基礎 建築空間史B※
専	助教	三田 勝也 () <平成31年4月> 博士(工学)	構造・材料実験演習※ 鉄筋コンクリート工学 都市基盤工学ユニット演習※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	加藤 孝盛 () <平成31年4月> 博士(数理学)	Introduction to Science 集合・位相 II 演習 線形代数学 I a 解析学 I 解析学演習 解析学 II 卒業研究
専	講師	三島 悠一郎 () <平成31年4月> 博士(工学)	Introduction to Science 卒業研究 測量学 環境衛生工学 建設技術総合演習※ 都市基盤工学実験※ 都市基盤工学ユニット演習※ 留学生科目A 留学生科目B 理工学紹介B 理工学紹介A
専	助教	杉町 信行 () <平成31年4月> 博士(工学)	技術英語 卒業研究準備演習 卒業研究
専	助教	前田 明子 () <平成31年4月> 工学士	情報技術者キャリアデザイン I 技術英語 卒業研究準備演習 卒業研究
専	助教	磯野 健一 () <平成31年4月> 工学修士	未来を拓く材料の科学IV※ 反応分析化学※ 基礎分析化学※ 生命化学実験 II 応用化学実験 II 卒業研究
専	助教	三沢 達也 () <平成31年4月> 博士(工学)	エネルギーシステム工学 卒業研究 電気エネルギー工学実験
専	助教	小山田 重蔵 () <平成31年4月> 博士(工学)	未来を拓く材料の科学IV※ 有機化学 II ※ 有機化学※ 高分子化学※ 生命化学実験 III 応用化学実験 III 卒業研究
専	助教	米田 宏 () <平成31年4月> 博士(工学)	未来を拓く材料の科学IV※ サブフィールドPBL※ 化学演習 無機化学 I ※ 基礎無機化学※ 生命化学実験 II 応用化学実験 II 卒業研究
専	助教	椿 耕太郎 () <平成31年4月> 博士(工学)	Introduction to Science 創造工学入門 機械エネルギー工学実験 卒業研究
専	助教	松田 吉隆 () <平成31年4月> 博士(工学)	電気系基礎力学 卒業研究 電気エネルギー工学実験 電子デバイス工学実験 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
専	助教	洲上 貴由樹 () <平成31年4月> 修士(工学)	基礎設計製図演習 建築都市デザイン演習 I ※ 建築環境デザインユニット演習 空間設計基礎 建築空間史B※
専	助教	三田 勝也 () <平成31年4月> 博士(工学)	構造・材料実験演習※ 鉄筋コンクリート工学 都市基盤工学ユニット演習※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	助教	高 炎輝 () <平成31年4月> 博士(工学)	電気機器学 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究
専	助教	林 喜章 () <平成31年4月> 博士(工学)	創造工学入門 機械システム工学実験 卒業研究
専	助教	佐藤 善紀 () <平成31年4月> 博士(工学)	創造工学入門 機械工作実習Ⅰ 機械工作実習Ⅱ 卒業研究
専	助教	上田 俊 () <平成31年4月> 博士(情報科学)	ゲーム理論と最適化手法 卒業研究準備演習 卒業研究
兼任	教授	畑山 敏夫 () <平成31年4月> 博士(法学)	政治学
兼任	教授	古川 末喜 () <平成31年4月> 博士(文学)	アジアの文化・文学
兼任	教授	早瀬 博範 () <平成31年4月> 文学修士	コミュニケーション論※ Citizenship Education
兼任	教授	都築 彰 () <平成31年4月> 経済学修士	西洋史
兼任	教授	大元 誠 () <平成31年4月> 教育学修士	心理学A
兼任	教授	堀川 悦夫 () <平成31年4月> 博士(医学)	高齢者・障がい者の生活・就労支援概論 ライフサイクルから見た医療Ⅲ ライフサイクルから見た医療Ⅳ※
兼任	教授	永田 修一 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅰ※
兼任	教授	福岡 司 () <平成31年4月> 保健学博士	地域創成学Ⅰ※
兼任	教授	熊本 千明 () <平成31年4月> 文学修士	英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	教授	角 和博 () <平成31年4月> 博士(学校教育学)	コミュニケーション論※ 立体アニメーション入門 シナリオ入門 インストラクショナル・デザイン 映像・デジタル表現Ⅰ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	教授	宮脇 博巳 () <平成31年4月> 理学博士	生物学の世界
兼任	教授	戸田 修二 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎C※
兼任	教授	相野 毅 () <平成31年4月> 博士(文学)	フランスの言語と文化Ⅰ フランスの言語と文化Ⅱ フランスの歴史・文化探究Ⅰ フランスの歴史・文化探究Ⅱ フランスの歴史・文化探究Ⅲ フランスの歴史・文化探究Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	助教	高 炎輝 () <平成31年4月> 博士(工学)	電気機器学 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究
専	助教	林 喜章 () <平成31年4月> 博士(工学)	創造工学入門 機械システム工学実験 卒業研究
専	助教	佐藤 善紀 () <平成31年4月> 博士(工学)	創造工学入門 機械工作実習Ⅰ 機械工作実習Ⅱ 卒業研究
専	助教	上田 俊 () <平成31年4月> 博士(情報科学)	Introduction to Science ゲーム理論と最適化手法 卒業研究準備演習 卒業研究
兼任	教授	畑山 敏夫 () <平成31年4月> 博士(法学)	政治学
兼任	教授	早瀬 博範 () <平成31年4月> 文学修士	コミュニケーション論※ Citizenship Education
兼任	教授	都築 彰 () <平成31年4月> 経済学修士	西洋史
兼任	教授	大元 誠 () <平成31年4月> 教育学修士	心理学A
兼任	教授	堀川 悦夫 () <平成31年4月> 博士(医学)	高齢者・障がい者の生活・就労支援概論 ライフサイクルから見た医療Ⅲ ライフサイクルから見た医療Ⅳ※
兼任	教授	永田 修一 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅰ※
兼任	教授	福岡 司 () <平成31年4月> 保健学博士	地域創成学Ⅰ※
兼任	教授	熊本 千明 () <平成31年4月> 文学修士	英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	教授	角 和博 () <平成31年4月> 博士(学校教育学)	立体アニメーション入門 シナリオ入門 インストラクショナル・デザイン 映像・デジタル表現Ⅰ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	教授	宮脇 博巳 () <平成31年4月> 理学博士	生物学の世界
兼任	教授	相野 毅 () <平成31年4月> 博士(文学)	フランスの言語と文化Ⅰ フランスの言語と文化Ⅱ フランスの歴史・文化探究Ⅰ フランスの歴史・文化探究Ⅱ フランスの歴史・文化探究Ⅲ フランスの歴史・文化探究Ⅳ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	栗原 淳 () <平成31年4月> 体育学修士	体育実技Ⅱ※
兼任	教授	平地 一郎 () <平成31年4月> 博士(経済学)	地域経済と社会Ⅲ
兼任	教授	早川 洋一 () <平成31年4月> 理学博士	生物科学の世界A※
兼任	教授	渡邊 啓一 () <平成31年4月> 農学博士	くらしの中の生命科学※
兼任	教授	河野 史 () <平成31年4月> 医学博士	生命科学の基礎A※
兼任	教授	木戸田 力 () <平成31年4月> 博士(経済学)	記号論
兼任	教授	荒木 博申 () <平成31年4月> 修士(デザイン学)	芸術創造Ⅱ※
兼任	教授	池上 寿伸 () <平成31年4月> 体育学修士	生命科学の基礎A※ 食と健康Ⅲ※ 体育実技Ⅰ※
兼任	教授	和田 康彦 () <平成31年4月> 博士(農学)	くらしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅱ※
兼任	教授	田中 彰一 () <平成31年4月> 文学修士	コミュニケーション論※
兼任	教授	五十嵐 勉 () <平成31年4月> 文学修士	地理学 佐賀版キャリアデザイン チャレンジ・インターンシップA チャレンジ・インターンシップB 有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅳ 地域環境の保全と市民社会Ⅰ 地域環境の保全と市民社会Ⅱ 地域環境の保全と市民社会Ⅲ※ 地域環境の保全と市民社会Ⅳ 地域創成学Ⅰ※ 地域創成学Ⅱ 地域創成学Ⅳ
兼任	教授	佐藤 武 () <平成31年4月> 博士(医学)	健康科学A
兼任	教授	橋本 正昭 () <平成31年4月> 芸術学修士	芸術創造Ⅰ
兼任	教授	大島 一里 () <平成31年4月> 農学博士	くらしの中の生命科学※
兼任	教授	出原 賢治 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎C※
兼任	教授	樫澤 秀木 () <平成31年4月> 法学修士	有明海学Ⅰ※
兼任	教授	末岡 榮三朗 () <平成31年4月> 博士(医学)	食と健康Ⅲ※
兼任	教授	石丸 幹二 () <平成31年4月> 薬学博士	食料と生活Ⅲ※
兼任	教授	山下 宗利 () <平成31年4月> 理学博士	地域創成学Ⅳ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	平地 一郎 () <平成31年4月> 博士(経済学)	地域経済と社会Ⅲ
兼任	教授	早川 洋一 () <平成31年4月> 理学博士	生物科学の世界A※
兼任	教授	渡邊 啓一 () <平成31年4月> 農学博士	くらしの中の生命科学※
兼任	教授	河野 史 () <平成31年4月> 医学博士	生命科学の基礎A※
兼任	教授	木戸田 力 () <平成31年4月> 博士(経済学)	記号論
兼任	教授	荒木 博申 () <平成31年4月> 修士(デザイン学)	芸術創造Ⅱ※
兼任	教授	池上 寿伸 () <平成31年4月> 体育学修士	生命科学の基礎A※ 食と健康Ⅲ※
兼任	教授	和田 康彦 () <平成31年4月> 博士(農学)	くらしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅱ※
兼任	教授	田中 彰一 () <平成31年4月> 文学修士	英語A
兼任	教授	五十嵐 勉 () <平成31年4月> 文学修士	地理学 佐賀版キャリアデザイン チャレンジ・インターンシップA チャレンジ・インターンシップB 有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅳ 地域環境の保全と市民社会Ⅰ 地域環境の保全と市民社会Ⅱ 地域環境の保全と市民社会Ⅲ※ 地域環境の保全と市民社会Ⅳ 地域創成学Ⅰ※ 地域創成学Ⅱ 地域創成学Ⅳ
兼任	教授	橋本 正昭 () <平成31年4月> 芸術学修士	芸術創造Ⅰ
兼任	教授	大島 一里 () <平成31年4月> 農学博士	くらしの中の生命科学※
兼任	教授	出原 賢治 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎C※
兼任	教授	樫澤 秀木 () <平成31年4月> 法学修士	法律学 有明海学Ⅰ※
兼任	教授	末岡 榮三朗 () <平成31年4月> 博士(医学)	食と健康Ⅲ※
兼任	教授	石丸 幹二 () <平成31年4月> 薬学博士	食料と生活Ⅲ※
兼任	教授	山下 宗利 () <平成31年4月> 理学博士	地域創成学Ⅳ

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	張 韓模 () <平成31年4月> 博士(経済学)	アジアコミュニティ論
兼任	教授	兒玉 浩明 () <平成31年4月> 理学博士	生物学概説
兼任	教授	福留 健司 () <平成31年4月> 博士(医学)	健康科学A 健康科学B
兼任	教授	松尾 宗明 () <平成31年4月> 医学博士	ライフサイクルから見た医療IV ※
兼任	教授	宮崎 卓朗 () <平成31年4月> 修士(経済学)	地域経済と社会 I
兼任	教授	岡島 俊哉 () <平成31年4月> 理学博士	教育学 実験化学 I ※【隔年】 栄養科学 A 栄養科学 B 環境科学 I 環境科学 II ※ 環境科学 III
兼任	教授	新地 浩一 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎 A ※
兼任	教授	市場 正良 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎 C ※ 現代社会と医療 III 現代社会と医療 IV 食と健康 IV
兼任	教授	吉田 裕樹 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎 C ※
兼任	教授	中村 隆敏 () <平成31年4月> 博士(芸術)	コミュニケーション論 ※ 3DCG表現 アニメーション表現 映像・デジタル表現 II 映像・デジタル表現 III 映像・デジタル表現 IV アントレプレナーシップ I ※ アントレプレナーシップ II ※ アントレプレナーシップ III ※ アントレプレナーシップ IV ※ インターフェース演習
兼任	教授	中里 理子 () <平成31年4月> 博士(人文科学)	日本語学
兼任	教授	倉岡 晃夫 () <平成31年4月> 博士(医学)	スポーツウェルネスの世界
兼任	教授	柳 健司 () <平成31年4月> 芸術学修士	芸術創造 II ※ 芸術創造 IV ※
兼任	教授	中村 博和 () <平成31年4月> 博士(経済学)	リサーチ・リテラシー IV ※
兼任	教授	坂元 康成 () <平成31年4月> 体育学修士	食と健康 III ※ 体育実技 I ※
兼任	教授	鈴木 繁 () <平成31年4月> 文学修士	英語 A 英語 B 英語 C 英語 D
兼任	教授	吉住 磨子 () <平成31年4月> Doctor of philosophy in art History (イギリス)	芸術論 ※

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	張 韓模 () <平成31年4月> 博士(経済学)	アジアコミュニティ論
兼任	教授	兒玉 浩明 () <平成31年4月> 理学博士	生物学概説
兼任	教授	福留 健司 () <平成31年4月> 博士(医学)	健康科学 A 健康科学 B
兼任	教授	松尾 宗明 () <平成31年4月> 医学博士	ライフサイクルから見た医療IV ※
兼任	教授	宮崎 卓朗 () <平成31年4月> 修士(経済学)	地域経済と社会 I
兼任	教授	岡島 俊哉 () <平成31年4月> 理学博士	教育と人生 実験化学 I ※【隔年】 栄養科学 A 栄養科学 B 環境科学 I 環境科学 II ※ 環境科学 III
兼任	教授	新地 浩一 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎 A ※
兼任	教授	市場 正良 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎 C ※ 現代社会と医療 III 現代社会と医療 IV 食と健康 IV
兼任	教授	吉田 裕樹 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎 C ※
兼任	教授	中村 隆敏 () <平成31年4月> 博士(芸術)	芸術論 映像・デジタル表現 II 映像・デジタル表現 III 映像・デジタル表現 IV アントレプレナーシップ I ※ アントレプレナーシップ II ※ アントレプレナーシップ III ※ アントレプレナーシップ IV ※ インターフェース演習
兼任	教授	中里 理子 () <平成31年4月> 博士(人文科学)	日本語学
兼任	教授	倉岡 晃夫 () <平成31年4月> 博士(医学)	スポーツウェルネスの世界
兼任	教授	柳 健司 () <平成31年4月> 芸術学修士	芸術創造 II ※ 芸術創造 IV ※
兼任	教授	中村 博和 () <平成31年4月> 博士(経済学)	リサーチ・リテラシー IV ※
兼任	教授	坂元 康成 () <平成31年4月> 体育学修士	食と健康 III ※ 体育実技 I ※ 体育実技 II ※
兼任	教授	鈴木 繁 () <平成31年4月> 文学修士	英語 A 英語 B 英語 C 英語 D
兼任	教授	吉住 磨子 () <平成31年4月> Doctor of philosophy in art History (イギリス)	芸術論 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	宮武 正登 () <平成31年4月> 文学修士	日本史 日本事情(文化) 佐賀の歴史文化Ⅱ
兼任	教授	鄭(吉平) 紹輝 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活Ⅰ※
兼任	教授	郭 其新 () <平成31年4月> 博士(工学)	電気回路Ⅱ及び演習 卒業研究 サブフィールドPBL※
兼任	教授	池上 康之 () <平成31年4月> 工学博士	21世紀のエネルギーと環境問題 機械工学と環境Ⅰ※ 理工概論※ 微分積分学Ⅱb 機械数学基礎 海洋エネルギー工学Ⅱ 卒業研究
兼任	教授	角縁 進 () <平成31年4月> 博士(理学)	地学の世界
兼任	教授	井上 伸一 () <平成31年4月> 修士(体育学)	体育実技Ⅰ※
兼任	教授	光武 雄一 () <平成31年4月> 博士(工学)	サブフィールドPBL※ 情報基礎概論 機械熱力学 資源エネルギー概論 エネルギー変換工学Ⅰ 卒業研究
兼任	教授	小林 元太 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活Ⅳ※
兼任	教授	池田 義孝 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎F※
兼任	教授	杉岡 隆 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎C※
兼任	教授	一色 司郎 () <平成31年4月> 博士(農学)	大学入門科目Ⅰ 食料と生活Ⅱ※
兼任	教授	名本 達也 () <平成31年4月> 文学修士	英語A 英語B 英語C 英語D 囲碁
兼任	教授	永野 幸生 () <平成31年4月> 博士(農学)	生物学の世界B
兼任	教授	山崎 功 () <平成31年4月> 修士(法学)	東南アジアの言語と文化※
兼任	教授	今井 治人 () <平成31年4月> 芸術学士	芸術創造Ⅳ※
兼任	教授	田中 右紀 () <平成31年4月> 芸術学修士	肥前陶磁器産業体験Ⅰ 肥前陶磁器産業体験Ⅱ 肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	教授	近藤 文義 () <平成31年4月> 博士(農学)	農業と農地環境 リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	教授	穴井 豊昭 () <平成31年4月> 博士(理学)	食料と生活Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	宮武 正登 () <平成31年4月> 文学修士	日本史 日本事情(文化) 佐賀の歴史文化Ⅱ
兼任	教授	鄭(吉平) 紹輝 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活Ⅰ※
兼任	教授	郭 其新 () <平成31年4月> 博士(工学)	電気回路Ⅱ及び演習 卒業研究 サブフィールドPBL※
兼任	教授	池上 康之 () <平成31年4月> 工学博士	21世紀のエネルギーと環境問題 機械工学と環境Ⅰ※ 理工概論※ 微分積分学Ⅱb 機械数学基礎 海洋エネルギー工学Ⅱ 卒業研究
兼任	教授	井上 伸一 () <平成31年4月> 修士(体育学)	体育実技Ⅰ※
兼任	教授	光武 雄一 () <平成31年4月> 博士(工学)	サブフィールドPBL※ 情報基礎概論 機械熱力学 資源エネルギー概論 エネルギー変換工学Ⅰ 卒業研究
兼任	教授	小林 元太 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活Ⅳ※
兼任	教授	池田 義孝 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎F※
兼任	教授	杉岡 隆 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎C※
兼任	教授	一色 司郎 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活Ⅱ※
兼任	教授	名本 達也 () <平成31年4月> 文学修士	英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	教授	永野 幸生 () <平成31年4月> 博士(農学)	生物学の世界B
兼任	教授	山崎 功 () <平成31年4月> 修士(法学)	東南アジアの言語と文化※
兼任	教授	今井 治人 () <平成31年4月> 芸術学士	芸術創造Ⅳ※
兼任	教授	田中 右紀 () <平成31年4月> 芸術学修士	肥前陶磁器産業体験Ⅰ 肥前陶磁器産業体験Ⅱ 肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	教授	近藤 文義 () <平成31年4月> 博士(農学)	農業と農地環境 リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	教授	穴井 豊昭 () <平成31年4月> 博士(理学)	食料と生活Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	鈴木 智恵子 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎A※
兼任	教授	鈴木 章弘 () <平成31年4月> 博士(理学)	生物科学の世界A※
兼任	教授	後藤 正利 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活IV※
兼任	教授	木上 洋一 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学の世界B※ サブフィールドPBL※ 流体工学 流体エネルギー工学 卒業研究
兼任	教授	栗山 裕至 () <平成31年4月> 修士(芸術学)	芸術論※
兼任	教授	重藤 輝行 () <平成31年4月> 修士(文学)	考古学 佐賀の歴史文化Ⅲ【隔年】
兼任	教授	徳安 和博 () <平成31年4月> 修士(教育学)	芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※
兼任	教授	板橋 江利也 () <平成31年4月> 修士(音楽)	芸術創造Ⅲ※
兼任	教授	田中 宗浩 () <平成31年4月> 博士(農学)	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅰ 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅱ 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅲ 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅳ
兼任	教授	堀 良彰 () <平成31年4月> 博士(情報工学)	卒業研究準備演習 卒業研究 情報科学の世界Ⅰ 情報科学の世界Ⅱ 情報メディアと倫理 アントレプレナーシップⅠ※ アントレプレナーシップⅡ※ アントレプレナーシップⅢ※ アントレプレナーシップⅣ※ インターフェース演習 日本事情(自然科学と技術)
兼任	教授	Saliya de Silva () <平成31年4月> 博士(農学)	アントレプレナーシップⅠ※
兼任	教授	山口 夕妃子 () <平成31年4月> 博士(商学)	地域経済と社会Ⅱ
兼任	教授	安西 慶三 () <平成31年4月> 博士(医学)	食と健康Ⅰ※
兼任	教授	永尾 晃治 () <平成31年4月> 博士(農学)	食と健康Ⅰ※
兼任	教授	松前 進 () <平成31年4月> 博士(工学)	並列分散処理 卒業研究準備演習 卒業研究 アントレプレナーシップⅠ※ アントレプレナーシップⅡ※ アントレプレナーシップⅢ※ アントレプレナーシップⅣ※ インターフェース演習
兼任	教授	吉岡 剛彦 () <平成31年4月> 博士(法学)	生命科学の基礎A※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	鈴木 智恵子 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎A※
兼任	教授	鈴木 章弘 () <平成31年4月> 博士(理学)	生物科学の世界A※
兼任	教授	後藤 正利 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活IV※
兼任	教授	木上 洋一 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学の世界B※ サブフィールドPBL※ 流体工学 流体エネルギー工学 卒業研究
兼任	教授	重藤 輝行 () <平成31年4月> 修士(文学)	考古学 佐賀の歴史文化Ⅲ【隔年】
兼任	教授	徳安 和博 () <平成31年4月> 修士(教育学)	芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※
兼任	教授	板橋 江利也 () <平成31年4月> 修士(音楽)	芸術創造Ⅲ※
兼任	教授	田中 宗浩 () <平成31年4月> 博士(農学)	チャレンジ・インターンシップ B 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅰ 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅱ 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅲ 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅳ
兼任	教授	堀 良彰 () <平成31年4月> 博士(情報工学)	卒業研究準備演習 卒業研究 情報科学の世界Ⅰ 情報科学の世界Ⅱ 情報メディアと倫理 アントレプレナーシップⅠ※ アントレプレナーシップⅡ※ アントレプレナーシップⅢ※ アントレプレナーシップⅣ※ インターフェース演習 日本事情(自然科学と技術)
兼任	教授	Saliya de Silva () <平成31年4月> 博士(農学)	アントレプレナーシップⅠ※
兼任	教授	山口 夕妃子 () <平成31年4月> 博士(商学)	地域経済と社会Ⅱ
兼任	教授	安西 慶三 () <平成31年4月> 博士(医学)	食と健康Ⅰ※
兼任	教授	永尾 晃治 () <平成31年4月> 博士(農学)	食と健康Ⅰ※
兼任	教授	松前 進 () <平成31年4月> 博士(工学)	並列分散処理 卒業研究準備演習 卒業研究 アントレプレナーシップⅠ※ アントレプレナーシップⅡ※ アントレプレナーシップⅢ※ アントレプレナーシップⅣ※ インターフェース演習
兼任	教授	吉岡 剛彦 () <平成31年4月> 博士(法学)	現代社会の法と政治 生命科学の基礎A※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	丹羽 順子 () <平成31年4月> 修士(国際学)	異文化交流Ⅱ※
兼任	准教授	高崎 光浩 () <平成31年4月> 医学博士	映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	中野 理佳 () <平成31年4月> 修士(看護学)	生命科学の基礎C※
兼任	准教授	江村 正 () <平成31年4月> 医学博士	ライフサイクルから見た医療Ⅰ
兼任	准教授	吉田 和代 () <平成31年4月> 博士(医学)	現代社会と医療Ⅱ 食と健康Ⅱ ライフサイクルから見た医療Ⅱ
兼任	准教授	北嶋 修司 () <平成31年4月> 博士(獣医学)	生命科学の基礎B※
兼任	准教授	村田 尚恵 () <平成31年4月> 修士(保健医療学)	生命科学の基礎C※
兼任	准教授	藤村 美穂 () <平成31年4月> 博士(社会学)	大学入門科目Ⅰ 地域環境の保全と市民社会Ⅲ※
兼任	准教授	辻 一成 () <平成31年4月> 博士(農学)	地域創成学Ⅰ※
兼任	准教授	高野 吾朗 () <平成31年4月> Ph. D (English) (アメリカ)	英語B 英語D 日本文学 欧米の文化・文学
兼任	准教授	草場 基章 () <平成31年4月> 博士(農学)	くらしの中の生命科学※
兼任	准教授	速水 祐一 () <平成31年4月> 博士(農学)	有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅲ※ 有明海学Ⅳ
兼任	准教授	重竹 芳江 () <平成31年4月> 博士(文学)	ドイツの言語と文化Ⅰ ドイツの言語と文化Ⅱ 海外交流実習 ドイツの歴史・文化探究Ⅰ ドイツの歴史・文化探究Ⅱ ドイツの歴史・文化探究Ⅲ ドイツの歴史・文化探究Ⅳ
兼任	准教授	杉 剛直 () <平成31年4月> 博士(工学)	システム制御学 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
兼任	准教授	兒玉 宏樹 () <平成31年4月> 博士(理学)	実験化学Ⅰ※【隔年】 地域環境の保全と市民社会Ⅰ 地域環境の保全と市民社会Ⅱ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 環境化学※ 分離化学 地学概説 卒業研究
兼任	准教授	今井 康貴 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅰ※ 物理演習 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 海洋エネルギー工学Ⅰ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	丹羽 順子 () <平成31年4月> 修士(国際学)	異文化交流Ⅱ※
兼任	准教授	高崎 光浩 () <平成31年4月> 医学博士	映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	江村 正 () <平成31年4月> 医学博士	ライフサイクルから見た医療Ⅰ
兼任	准教授	吉田 和代 () <平成31年4月> 博士(医学)	現代社会と医療Ⅱ 食と健康Ⅱ ライフサイクルから見た医療Ⅱ
兼任	准教授	北嶋 修司 () <平成31年4月> 博士(獣医学)	生命科学の基礎B※
兼任	准教授	藤村 美穂 () <平成31年4月> 博士(社会学)	地域環境の保全と市民社会Ⅲ※
兼任	准教授	辻 一成 () <平成31年4月> 博士(農学)	地域創成学Ⅰ※
兼任	准教授	高野 吾朗 () <平成31年4月> Ph. D (English) (アメリカ)	英語A 英語B 英語D
兼任	准教授	草場 基章 () <平成31年4月> 博士(農学)	くらしの中の生命科学※
兼任	准教授	速水 祐一 () <平成31年4月> 博士(農学)	有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅲ※ 有明海学Ⅳ
兼任	准教授	重竹 芳江 () <平成31年4月> 博士(文学)	海外交流実習 ドイツの言語と文化Ⅰ ドイツの言語と文化Ⅱ 海外交流実習 ドイツの歴史・文化探究Ⅰ ドイツの歴史・文化探究Ⅱ ドイツの歴史・文化探究Ⅲ ドイツの歴史・文化探究Ⅳ
兼任	准教授	杉 剛直 () <平成31年4月> 博士(工学)	システム制御学 電気電子工学共通実験Ⅰ 卒業研究 応用電気エネルギー工学実験 応用電子デバイス工学実験
兼任	准教授	兒玉 宏樹 () <平成31年4月> 博士(理学)	実験化学Ⅰ※【隔年】 チャレンジ・インターンシップ B 地域環境の保全と市民社会Ⅰ 地域環境の保全と市民社会Ⅱ 生命化学実験Ⅱ 応用化学実験Ⅱ 環境化学※ 分離化学 地学概説 卒業研究
兼任	准教授	今井 康貴 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅰ※ 物理演習 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 海洋エネルギー工学Ⅰ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	日永田 泰啓 () <平成31年4月> 博士(理学)	情報科学の世界Ⅰ 卒業研究準備演習 卒業研究
兼任	准教授	有馬 博史 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅳ※ 物理演習 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 熱エネルギー工学 卒業研究
兼任	准教授	山田 直子 () <平成31年4月> M.A.(米国) M.A.(オランダ)	東南アジアの言語と文化※ グローバルリーダーシップ 海外交流実習 異文化交流Ⅲ
兼任	准教授	小川 哲彦 () <平成31年4月> 博士(経営学)	会計学 環境会計
兼任	准教授	中尾 友香梨 () <平成31年4月> 博士(比較社会文化)	日・中・韓の文化Ⅰ 日・中・韓の文化Ⅱ 日・中・韓の文化Ⅲ 日・中・韓の文化Ⅳ
兼任	准教授	古藤田 信博 () <平成31年4月> 博士(農学)	くらしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅲ※
兼任	准教授	江口 誠 () <平成31年4月> 博士(文学)	英語A 英語C 英語D Immersion Program
兼任	准教授	布尾 勝一郎 () <平成31年4月> 修士(言語文化学)	アカデミック・ジャパニーズ A アカデミック・ジャパニーズ B アカデミック・ジャパニーズ C アカデミック・ジャパニーズ D 異文化交流Ⅱ※ 東南アジアの言語と文化※ 言語学
兼任	准教授	伊藤 昭弘 () <平成31年4月> 博士(文学)	日本史 佐賀の歴史文化Ⅳ
兼任	准教授	洪 廷和 () <平成31年4月> 博士(商学)	経営学
兼任	准教授	村山 詩帆 () <平成31年4月> 修士(教育学)	教育学 日本事情(現代社会) リサーチ・リテラシーⅠ リサーチ・リテラシーⅡ リサーチ・リテラシーⅢ リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	准教授	福田 伸二 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活Ⅰ※
兼任	准教授	高橋 和敏 () <平成31年4月> 博士(理学)	理工概論※ 技術英語 卒業研究
兼任	准教授	東 純平 () <平成31年4月> 博士(理学)	理工概論※
兼任	准教授	福山 由美 () <平成31年4月> 博士(看護学)	生命科学の基礎C※
兼任	准教授	山津 幸司 () <平成31年4月> 博士(人間環境学)	体育実技Ⅰ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	日永田 泰啓 () <平成31年4月> 博士(理学)	情報科学の世界Ⅰ 卒業研究準備演習 卒業研究
兼任	准教授	有馬 博史 () <平成31年4月> 博士(工学)	機械工学と環境Ⅳ※ 物理演習 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 熱エネルギー工学 卒業研究
兼任	准教授	山田 直子 () <平成31年4月> M.A.(米国) M.A.(オランダ)	東南アジアの言語と文化※ グローバルリーダーシップ 海外交流実習 異文化交流Ⅲ
兼任	准教授	中尾 友香梨 () <平成31年4月> 博士(比較社会文化)	日・中・韓の文化Ⅰ 日・中・韓の文化Ⅱ 日・中・韓の文化Ⅲ 日・中・韓の文化Ⅳ
兼任	准教授	古藤田 信博 () <平成31年4月> 博士(農学)	くらしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅲ※
兼任	准教授	江口 誠 () <平成31年4月> 博士(文学)	英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	准教授	布尾 勝一郎 () <平成31年4月> 修士(言語文化学)	アカデミック・ジャパニーズ B アカデミック・ジャパニーズ D 異文化交流Ⅱ※ 東南アジアの言語と文化※ 言語学
兼任	准教授	伊藤 昭弘 () <平成31年4月> 博士(文学)	日本史 佐賀の歴史文化Ⅳ
兼任	准教授	洪 廷和 () <平成31年4月> 博士(商学)	経営学
兼任	准教授	村山 詩帆 () <平成31年4月> 修士(教育学)	教育学 日本事情(現代社会) リサーチ・リテラシーⅠ リサーチ・リテラシーⅡ リサーチ・リテラシーⅢ リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	准教授	福田 伸二 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活Ⅰ※
兼任	准教授	高橋 和敏 () <平成31年4月> 博士(理学)	理工概論※ 電子物性論 技術英語 卒業研究
兼任	准教授	東 純平 () <平成31年4月> 博士(理学)	理工概論※
兼任	准教授	山津 幸司 () <平成31年4月> 博士(人間環境学)	体育実技Ⅰ※ 体育実技Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	郡山 益実 () <平成31年4月> 博士(農学)	環境科学Ⅱ※ 有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅱ 有明海学Ⅲ※ 有明海学Ⅳ
兼任	准教授	井原 秀之 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎 F※
兼任	准教授	後藤 正英 () <平成31年4月> 博士(文学)	哲学・倫理学 異文化交流Ⅲ
兼任	准教授	鬼嶋 淳 () <平成31年4月> 修士(文学)	佐賀の歴史文化Ⅲ【隔年】
兼任	准教授	光武 進 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活Ⅲ※
兼任	准教授	土屋 貴哉 () <平成31年4月> 修士芸術	映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅲ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	大谷 誠 () <平成31年4月> 博士(工学)	情報メディアと倫理 ネットワークシステム 卒業研究準備演習 卒業研究
兼任	准教授	小木曾 誠 () <平成31年4月> 修士(美術)	芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※
兼任	准教授	杉本 達應 () <平成31年4月> 修士学際情報学	映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	竹村 敏彦 () <平成31年4月> 博士(応用経済学)	データサイエンスⅢ
兼任	准教授	石井 宏祐 () <平成31年4月> 博士(教育学)	心の病と癒しのプロセス
兼任	准教授	阿南 光政 () <平成31年4月> 博士(農学)	有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅲ※
兼任	准教授	谷口 高志 () <平成31年4月> 博士(文学)	中国の言語と文化Ⅰ 中国の言語と文化Ⅱ
兼任	准教授	村上 天元 () <平成31年4月> 博士(工学)	微積分学Ⅱb 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 機械数学基礎 流体エネルギー変換工学 卒業研究
兼任	准教授	山中 賢一 () <平成31年4月> 博士(農学)	くらしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅱ※
兼任	准教授	高島 千鶴 () <平成31年4月> 博士(理学)	地学の世界
兼任	准教授	中島 俊思 () <平成31年4月> 博士(心理学)	心身の発達過程
兼任	准教授	井川 健 () <平成31年4月> 博士(美術)	芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※
兼任	准教授	林 裕子 () <平成31年4月> Ph.D.(教育学)(イギリス)	Immersion Program

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	郡山 益実 () <平成31年4月> 博士(農学)	環境科学Ⅱ※ 有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅱ 有明海学Ⅲ※ 有明海学Ⅳ
兼任	准教授	井原 秀之 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎 F※
兼任	准教授	後藤 正英 () <平成31年4月> 博士(文学)	哲学・倫理学 異文化交流Ⅲ
兼任	准教授	鬼嶋 淳 () <平成31年4月> 修士(文学)	日本史 佐賀の歴史文化Ⅲ【隔年】
兼任	准教授	光武 進 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活Ⅲ※
兼任	准教授	土屋 貴哉 () <平成31年4月> 修士芸術	映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅲ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	大谷 誠 () <平成31年4月> 博士(工学)	情報メディアと倫理 ネットワークシステム 卒業研究準備演習 卒業研究
兼任	准教授	小木曾 誠 () <平成31年4月> 修士(美術)	芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※
兼任	准教授	杉本 達應 () <平成31年4月> 修士学際情報学	映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	竹村 敏彦 () <平成31年4月> 博士(応用経済学)	データサイエンスⅢ
兼任	准教授	石井 宏祐 () <平成31年4月> 博士(教育学)	心の病と癒しのプロセス
兼任	准教授	阿南 光政 () <平成31年4月> 博士(農学)	有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅲ※
兼任	准教授	谷口 高志 () <平成31年4月> 博士(文学)	中国の言語と文化Ⅰ 中国の言語と文化Ⅱ
兼任	准教授	村上 天元 () <平成31年4月> 博士(工学)	微積分学Ⅱb 機械エネルギー工学概論※ 創造工学入門 機械数学基礎 流体エネルギー変換工学 卒業研究
兼任	准教授	山中 賢一 () <平成31年4月> 博士(農学)	くらしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅱ※
兼任	准教授	高島 千鶴 () <平成31年4月> 博士(理学)	地学の世界
兼任	准教授	中島 俊思 () <平成31年4月> 博士(心理学)	心身の発達過程
兼任	准教授	井川 健 () <平成31年4月> 博士(美術)	芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	篠崎 伸也 () <平成31年4月> 博士(経済学)	経営学
兼任	准教授	児玉 弘 () <平成31年4月> 修士(法学)	地域経済と社会Ⅳ
兼任	講師	Alan Bowman () <平成31年4月> Mastre of Arts (English as a Second Language) (アメリカ)	英語A 英語B 英語C 英語D The Natural World Cultural Metaphors Intercultural Communication Ⅱ Intercultural Communication Ⅳ
兼任	講師	福井 寿雄 () <平成31年4月> 文学士	社会思想史
兼任	講師	高橋 宏和 () <平成31年4月> 博士(医学)	食と健康Ⅲ※
兼任	講師	松本 明子 () <平成31年4月> 博士(医学)	食と健康Ⅲ※
兼任	講師	湯之原 淳 () <平成31年4月> 修士(教育学)	肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	甲斐 広文 () <平成31年4月> 教育学士	肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	木道 圭子 () <平成31年4月> 学士(医学)	健康科学A
兼任	講師	関 清彦 () <平成31年4月> 博士(農学)	くらしの中の生命科学※ 食と健康Ⅰ※ 食料と生活Ⅲ※
兼任	講師	Jonathan Peter Moxon () <平成31年4月> 修士(教育学)	英語B 英語D Life in the Global World
兼任	講師	川村 嘉成 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活Ⅳ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	篠崎 伸也 () <平成31年4月> 博士(経済学)	経営学
兼任	准教授	児玉 弘 () <平成31年4月> 修士(法学)	法律学 地域経済と社会Ⅳ
兼任	准教授	室屋 和子 () <平成31年4月> 修士(法学)	生命科学の基礎C
兼任	准教授	井上 亜紀 () <平成31年4月> 法学修士	日本国憲法
兼任	准教授	内山 真由美 () <平成31年4月> 修士(法学)	法律学
兼任	准教授	原 めぐみ () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎C
兼任	准教授	山形 武裕 () <平成31年4月> 博士(経営学)	会計学
兼任	講師	Alan Bowman () <平成31年4月> Mastre of Arts (English as a Second Language) (アメリカ)	英語C 英語D The Natural World Cultural Metaphors Intercultural Communication Ⅱ Intercultural Communication Ⅳ
兼任	講師	福井 寿雄 () <平成31年4月> 文学士	社会思想史
兼任	講師	高橋 宏和 () <平成31年4月> 博士(医学)	食と健康Ⅲ※
兼任	講師	松本 明子 () <平成31年4月> 博士(医学)	食と健康Ⅲ※
兼任	講師	湯之原 淳 () <平成31年4月> 修士(教育学)	肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	甲斐 広文 () <平成31年4月> 教育学士	肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	木道 圭子 () <平成31年4月> 学士(医学)	健康科学A
兼任	講師	関 清彦 () <平成31年4月> 博士(農学)	くらしの中の生命科学※ 食と健康Ⅰ※ 食料と生活Ⅲ※
兼任	講師	Jonathan Peter Moxon () <平成31年4月> 修士(教育学)	英語A 英語B 英語D The Natural World Life in the Global World
兼任	講師	川村 嘉成 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活Ⅳ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	Petrus Roux () <平成31年4月> M.A. in Teaching English as a Foreign/Second Language (イギリス)	英語C Sustainable Society Critical Thinking for the Modern Age Introduction to Sociology 異文化交流IV Intercultural Communication I
兼任	講師	菊池 泰弘 () <平成31年4月> 博士(理学)	人類学※
兼任	講師	三木 悦子 () <平成31年4月> 修士(デザイン学)	肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	渡邊 啓史 () <平成31年4月> 博士(農学)	くらしの中の生命科学※
兼任	講師	吉川 達 () <平成31年4月> 修士(文学)	アカデミック・ジャパニーズA アカデミック・ジャパニーズC 異文化交流IV 東南アジアの言語と文化※ 応用言語学
兼任	講師	松本 雄一 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活I※
兼任	講師	町田 正直 () <平成31年4月> 博士(体育学)	スポーツと健康 チームビルディングとリーダーシップI スポーツイベントとボランティアリーダーI スポーツイベントとボランティアリーダーII スポーツイベントとボランティアリーダーIII スポーツイベントとボランティアリーダーIV 体育実技II※
兼任	講師	木村 圭 () <平成31年4月> 博士(環境科学)	有明海学I※ 有明海学III※ 有明海学IV 食料と生活IV※
兼任	講師	山内 一祥 () <平成31年4月> 修士(教育学)	教育学 グループワークの技法と実践 異文化交流I チームビルディングとリーダーシップI チームビルディングとリーダーシップII チームビルディングとリーダーシップIII チームビルディングとリーダーシップIV
兼任	講師	三ツ松 誠 () <平成31年4月> 博士(文学)	佐賀の歴史文化I
兼任	講師	鳥谷 さやか () <平成31年4月> 修士(教育学)	芸術創造II※ 芸術創造IV※
兼任	助教	島ノ江 千里 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎C※
兼任	助教	菖蒲池 健夫 () <平成31年4月> 博士(薬学)	生命科学の基礎C※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	Petrus Roux () <平成31年4月> M.A. in Teaching English as a Foreign/Second Language (イギリス)	英語A 英語B 英語C Breakthroughs in the Modern Age Sustainable Society Immersion Program Critical Thinking for the Modern Age Cultural Metaphors Introduction to Sociology 異文化交流IV Intercultural Communication I
兼任	講師	菊池 泰弘 () <平成31年4月> 博士(理学)	人類学※
兼任	講師	三木 悦子 () <平成31年4月> 修士(デザイン学)	海外交流実習 肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	渡邊 啓史 () <平成31年4月> 博士(農学)	くらしの中の生命科学※
兼任	講師	吉川 達 () <平成31年4月> 修士(文学)	アカデミック・ジャパニーズA アカデミック・ジャパニーズC 異文化交流IV 東南アジアの言語と文化※ 応用言語学
兼任	講師	松本 雄一 () <平成31年4月> 博士(農学)	食料と生活I※
兼任	講師	町田 正直 () <平成31年4月> 博士(体育学)	スポーツと健康 チームビルディングとリーダーシップI スポーツイベントとボランティアリーダーI スポーツイベントとボランティアリーダーII スポーツイベントとボランティアリーダーIII スポーツイベントとボランティアリーダーIV 体育実技I※ 体育実技II※
兼任	講師	木村 圭 () <平成31年4月> 博士(環境科学)	有明海学I※ 有明海学III※ 有明海学IV 食料と生活IV※
兼任	講師	山内 一祥 () <平成31年4月> 修士(教育学)	教育学 グループワークの技法と実践 異文化交流I チームビルディングとリーダーシップI チームビルディングとリーダーシップII チームビルディングとリーダーシップIII チームビルディングとリーダーシップIV
兼任	講師	三ツ松 誠 () <平成31年4月> 博士(文学)	佐賀の歴史文化I
兼任	講師	鳥谷 さやか () <平成31年4月> 修士(教育学)	芸術創造II※ 芸術創造IV※
兼任	講師	米満 潔 () <平成31年4月> 学士(工学)	教育デジタル表現 インストラクショナル・デザイン
兼任	助教	島ノ江 千里 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎C※
兼任	助教	菖蒲池 健夫 () <平成31年4月> 博士(薬学)	生命科学の基礎C※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	助教	齋藤 勝彦 () <平成31年4月> 博士(工学)	電気電子材料学 電気電子工学共通実験II 卒業研究
兼任	助教	柿原 奈保子 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎A※
兼任	助教	永溪 晃二 () <平成31年4月> 学士(工学)	3DCG表現 アニメーション表現 映像・デジタル表現I 映像・デジタル表現II 映像・デジタル表現III 映像・デジタル表現IV
兼任	助教	川久保 善智 () <平成31年4月> 博士(障害科学)	人類学※
兼任	助教	西田 裕一郎 () <平成31年4月> 博士(医学)	食と健康III※
兼任	助教	福森 則男 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎C※
兼任	助教	岡田 貴裕 () <平成31年4月> 博士(農学)	生命科学の基礎F※
兼任	助教	藤井 直紀 () <平成31年4月> 博士(学術)	有明海学IV
兼任	助教	大串 昭彦 () <平成31年4月> 学士(医学)	生命科学の基礎C※
兼任	助教	古賀 崇朗 () <平成31年4月> 学士(経営情報学)	アニメーション表現 映像・デジタル表現II 映像・デジタル表現IV
兼任	助教	松島 淳 () <平成31年4月> 博士(医学)	ライフサイクルから見た医療IV※
兼任	助教	河道 威 () <平成31年4月> 学士(経営学)	映像制作入門 シルクロード入門 アニメーション表現 映像・デジタル表現I 映像・デジタル表現II 映像・デジタル表現IV
兼任	助教	松久 葉一 () <平成31年4月> 博士(獣医学)	生命科学の基礎B※
兼任	助教	折田 亮 () <平成31年4月> 博士(環境共生学)	食料と生活IV※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	助教	齋藤 勝彦 () <平成31年4月> 博士(工学)	電気電子材料学 電気電子工学共通実験II 卒業研究
兼任	助教	永溪 晃二 () <平成31年4月> 学士(工学)	映像・デジタル表現I 映像・デジタル表現II 映像・デジタル表現III 映像・デジタル表現IV
兼任	助教	川久保 善智 () <平成31年4月> 博士(障害科学)	人類学※
兼任	助教	西田 裕一郎 () <平成31年4月> 博士(医学)	食と健康III※
兼任	助教	福森 則男 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎C※
兼任	助教	岡田 貴裕 () <平成31年4月> 博士(農学)	生命科学の基礎F※
兼任	助教	藤井 直紀 () <平成31年4月> 博士(学術)	有明海学IV
兼任	講師	大串 昭彦 () <平成31年4月> 学士(医学)	生命科学の基礎C※ 建設力学基礎
兼任	助教	古賀 崇朗 () <平成31年4月> 学士(経営情報学)	教育デジタル表現 映像・デジタル表現II 映像・デジタル表現IV
兼任	助教	松島 淳 () <平成31年4月> 博士(医学)	ライフサイクルから見た医療IV※
兼任	助教	河道 威 () <平成31年4月> 学士(経営学)	立体アニメーション入門 映像・デジタル表現I 映像・デジタル表現II 映像・デジタル表現IV
兼任	助教	松久 葉一 () <平成31年4月> 博士(獣医学)	生命科学の基礎B※
兼任	助教	折田 亮 () <平成31年4月> 博士(環境共生学)	食料と生活IV※
兼任	助教	武富 由美子 () <平成31年4月> 修士(看護学)	生命科学の基礎C
兼任	助教	本島 浩之 () <平成31年4月> 博士(薬学)	生物学概説
兼任	助教	木戸 伸一 () <平成31年4月> 博士(医学)	生命科学の基礎C
兼任	助教	窪田 寿彦 () <平成31年4月> 博士(医学)・修士(薬学)	生命科学の基礎C
兼任	助教	藤本 裕二 () <平成31年4月> 修士(看護学)	生命科学の基礎C

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	大塚 清吾 () <平成31年4月> 短期大学士(芸術)	画像へのアプローチ 伝統工芸と匠
兼任	講師	福永 圭悟 () <平成31年4月> 工学博士	工学者の倫理
兼任	講師	Coleman South () <平成31年4月> Mastre of Arts (Teaching English to Speakers of Other Language) (アメリカ)	英語 A The Natural World Cultural Metaphors Intercultural Communication I Intercultural Communication II Intercultural Communication III Intercultural Communication IV
兼任	講師	松為 信雄 () <平成31年4月> 文学修士	高齢者・障がい者就労支援の諸理論
兼任	講師	坂井 充 () <平成31年4月> 体育学修士	体育実技 I ※ 体育実技 II ※
兼任	講師	青木 歳幸 () <平成31年4月> 歴史学博士	現代社会と医療 I
兼任	講師	西村 雄一郎 () <平成31年4月> 文学学士	デジタル表現技法 映画製作
兼任	講師	Phillip Gregory Wagnitz () <平成31年4月> 学士(Bachelor of Fine Arts Theatre)	実用英語基礎 II
兼任	講師	井手 将文 () <平成31年4月> 博士(情報工学)	障がい者支援論※
兼任	講師	丸山 博 () <平成31年4月> 技術経営修士(専門職)	電気設計学
兼任	講師	林 恵子 () <平成31年4月> 修士(文学)	英語 A 英語 B 英語 C
兼任	講師	吉岡 薫 () <平成31年4月> 中学校卒	囲碁
兼任	講師	田口 晴康 () <平成31年4月> 体育学修士	体育実技 I ※ 体育実技 II ※
兼任	講師	島岡 隆行 () <平成31年4月> 博士(工学)	廃棄物資源循環工学
兼任	講師	青木 ローラ () <平成31年4月> Masters degree is in literature	英語 B
兼任	講師	工藤 公康 () <平成31年4月> 工学士	電気法規及び電力管理
兼任	講師	白水 浩貴 () <平成31年4月> 修士(文学)	英語 A 英語 B 英語 C
兼任	講師	廣田 恵美 () <平成31年4月> 修士(文学)	英語 A 英語 B 英語 C 英語 D

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	大塚 清吾 () <平成31年4月> 短期大学士(芸術)	画像へのアプローチ
兼任	講師	福永 圭悟 () <平成31年4月> 工学博士	工学者の倫理
兼任	講師	Coleman South () <平成31年4月> Mastre of Arts (Teaching English to Speakers of Other Language) (アメリカ)	Intercultural Communication I Intercultural Communication II Intercultural Communication III Intercultural Communication IV
兼任	講師	坂井 充 () <平成31年4月> 体育学修士	体育実技 I ※
兼任	講師	青木 歳幸 () <平成31年4月> 歴史学博士	現代社会と医療 I
兼任	講師	西村 雄一郎 () <平成31年4月> 文学学士	映画製作
兼任	講師	Phillip Gregory Wagnitz () <平成31年4月> 学士(Bachelor of Fine Arts Theatre)	実用英語基礎 II
兼任	講師	丸山 博 () <平成31年4月> 技術経営修士(専門職)	電気設計学
兼任	講師	林 恵子 () <平成31年4月> 修士(文学)	英語 C
兼任	講師	島岡 隆行 () <平成31年4月> 博士(工学)	廃棄物資源循環工学
兼任	講師	青木 ローラ () <平成31年4月> Masters degree is in literature	英語 A
兼任	講師	工藤 公康 () <平成31年4月> 工学士	電気法規及び電力管理
兼任	講師	白水 浩貴 () <平成31年4月> 修士(文学)	英語 C
兼任	講師	廣田 恵美 () <平成31年4月> 修士(文学)	英語 B 英語 C 英語 D

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	江口 京子 () <平成31年4月> 英文学博士	実用英語基礎 I 英語 A 英語 B 英語 C 英語 D
兼任	講師	Andrew Chapman () <平成31年4月> Master of Arts(Economics) (カナダ)	英語 D
兼任	講師	小池 知英 () <平成31年4月> 修士(比較社会文化)	英語 A 英語 B 英語 C 英語 D
兼任	講師	岡 有子 () <平成31年4月> 修士(文学)	英語 B 英語 C 英語 D
兼任	講師	村田 寛 () <平成31年4月> 修士(言語学)	韓国・朝鮮の言語と文化 I 韓国・朝鮮の言語と文化 II
兼任	講師	山崎 美穂子 () <平成31年4月> 修士(文学)	英語 B 英語 D
兼任	講師	龍頭 信二 () <平成31年4月> 修士(教育学)	体育実技 II ※
兼任	講師	高木 正三郎 () <平成31年4月> 修士(工学)	建築都市デザイン演習 I ※
兼任	講師	青柳 達也 () <平成31年4月> 修士(芸術学)	身体表現入門
兼任	講師	満生 洋子 () <平成31年4月> 修士(文学)	アカデミック・ジャパニーズD
兼任	講師	森田 佐知子 () <平成31年4月> 修士(経営管理) MBA:経営管理修士	キャリアデザイン
兼任	講師	松前 あかね () <平成31年4月> 博士(工学) 法務博士(専門職)	アントレプレナーシップ I ※ アントレプレナーシップ II ※ アントレプレナーシップ III ※ アントレプレナーシップ IV ※ インターフェース演習
兼任	講師	江島 孝人 () <平成31年4月> 修士(文学)	英語 A 英語 B 英語 C 英語 D
兼任	講師	近藤 直美 () <平成31年4月> 修士(教育学)	英語 A 英語 C 英語 D
兼任	講師	大城 綾子 () <平成31年4月> 修士(教育学)	英語 B 英語 D
兼任	講師	城下 健太郎 () <平成31年4月> 博士(法学)	日本国憲法
兼任	講師	大渡ドーガン ジョ ン() <平成31年4月> Mastre of Education (アメリカ)	Western Culture Intercultural Communication III

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	江口 京子 () <平成31年4月> 英文学博士	実用英語基礎 I 英語 C 英語 D
兼任	講師	Andrew Chapman () <平成31年4月> Master of Arts(Economics) (カナダ)	英語 D
兼任	講師	小池 知英 () <平成31年4月> 修士(比較社会文化)	英語 B 英語 C 英語 D
兼任	講師	岡 有子 () <平成31年4月> 修士(文学)	英語 A 英語 C 英語 D
兼任	講師	村田 寛 () <平成31年4月> 修士(言語学)	韓国・朝鮮の言語と文化 I 韓国・朝鮮の言語と文化 II
兼任	講師	山崎 美穂子 () <平成31年4月> 修士(文学)	英語 D
兼任	講師	龍頭 信二 () <平成31年4月> 修士(教育学)	体育実技 II ※
兼任	講師	高木 正三郎 () <平成31年4月> 修士(工学)	建築都市デザイン演習 I ※
兼任	講師	青柳 達也 () <平成31年4月> 修士(芸術学)	身体表現入門
兼任	講師	松前 あかね () <平成31年4月> 博士(工学) 法務博士(専門職)	アントレプレナーシップ I ※ アントレプレナーシップ II ※ アントレプレナーシップ III ※ アントレプレナーシップ IV ※ インターフェース演習
兼任	講師	江島 孝人 () <平成31年4月> 修士(文学)	英語 C 英語 D
兼任	講師	近藤 直美 () <平成31年4月> 修士(教育学)	英語 C 英語 D
兼任	講師	大城 綾子 () <平成31年4月> 修士(教育学)	英語 D
兼任	講師	城下 健太郎 () <平成31年4月> 博士(法学)	日本国憲法
兼任	講師	大渡ドーガン ジョ ン() <平成31年4月> Mastre of Education (アメリカ)	Western Culture Intercultural Communication III
兼任	講師	Nikandrov Nikolai () <平成31年4月> 博士(理学)	英語 A

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	佐藤 広徳 () <平成31年4月> 博士(工学) 体育実技Ⅱ※
			兼任	講師	Chapman Andrew John () <平成31年4月> 修士(Economics) 英語A
			兼任	講師	Jasper Andriessen () <平成31年4月> 修士(Art History) 英語A
			兼任	講師	伊賀屋 豊 () <平成31年4月> 博士(工学) 建設力学基礎
			兼任	講師	Khadijah Omar () <平成31年4月> 修士(Integrated Sciences for Global Society) 英語A 英語B
			兼任	講師	Van Deusen Brendan () <平成31年4月> 修士(英語教育) 英語A 英語B
			兼任	講師	Bowman Morgan Tyler () <平成31年4月> 学士(Biology) 英語A
			兼任	講師	Rosemary Reader () <平成31年4月> 修士(Social and Cultural Sciences) 英語A
			兼任	講師	Katelyn Mays () <平成31年4月> 修士(TE SOL) 英語B

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

・遠藤隆専任教授 辞職。
・中川泰宏専任教授 辞職。兼任講師に就任。
・末次大輔専任准教授 辞職。
・大島孝仁専任准教授 辞職。
・古川末喜兼担教授、佐藤武兼担教授、松尾清美兼担准教授、村田祐造准教授、村田尚恵兼担准教授、小川哲彦兼担准教授、柿原奈保子兼担助教 辞職。
・戸田修二兼担教授、栗原淳兼担教授、吉住磨子兼担教授、角縁進兼担教授、栗山裕至兼担教授、中野理佳兼担准教授、福山由美兼担准教授、林裕子兼担准教授、松為信雄兼任講師、井手将文兼任講師、吉岡薫兼任講師、田口晴康兼任講師、満生洋子兼任講師、森田佐和子兼任講師については、学内調整による担当教員見直しに伴い辞任。
・山田潤次兼担教授、安田浩樹兼担教授、平部康子兼担教授、岩本諭兼担教授、早川智津子兼担教授、羽石寛志兼担教授、室屋和子兼担准教授、井上亜紀兼担准教授、内山真由美兼担准教授、原めぐみ兼担准教授、山形武裕兼担准教授、米満潔兼担講師、武富由美子兼担助教、本島浩之兼担助教、木戸伸一兼担助教、窪田寿彦兼担助教、藤本裕二兼担助教、Nikandrov Nikolai兼任講師、佐藤広徳兼任講師、Chapman Andrew John兼任講師、Jasper Andriessen兼任講師、伊賀屋豊兼任講師、Khadijah Omar兼任講師、Van Deusen Brendan兼任講師、Bowman Morgan Tyler兼任講師、Rosemary Reader兼任講師、Katelyn Mays兼任講師については、学内調整による担当教員見直しに伴い就任。
・大串昭彦兼担助教 平成31年4月1日付けで講師に昇任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、**大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
26 名	13 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
49	57	6	14	126	53	56	6	14	129
(53)	(56)	(6)	(14)	(129)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
53	56	6	14	129	48	55	6	14	123
[4]	[△1]	[0]	[0]	[3]	[△1]	[△2]	[0]	[0]	[△3]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{129}{126} = \boxed{102.38} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{129} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	遠藤 隆	H30.7	必修	科学英語	①	H30.7.9死亡のため就任辞退（元） （2021年定年退職予定者）			
				必修	卒業研究	①				
				選択	物理の世界Ⅰ	①				
				選択	物理の世界Ⅱ	①				
				選択	波動【隔年】	①				
2	教授	中川 泰宏	H31.3	必修	集合・位相Ⅱ	①	H31.3.31付け転出のため就任辞退（元）			
				必修	集合・位相Ⅱ演習	①				
				必修	卒業研究	①				
				選択	複素関数論Ⅰ	②				
				選択	複素関数論演習	②				
3	准教授	末次 大輔	H31.2	必修	都市基礎工学実験	①	H31.2.28付け転出のため就任辞退（元）			
				必修	理工概論	①				
				必修	卒業研究	①				
				選択	地盤工学Ⅰ	③				
				選択	都市防災工学	①				
				選択	都市基礎工学ユニット演習	①				
				選択	建設力学基礎	①				
4	准教授	大島 孝仁	H31.3	必修	電子物理論	①	H31.3.31付け転出のため就任辞退（元）			
				必修	技術者倫理	①				
				必修	卒業研究	①				
合計（D）				後任補充状況の集計（E）						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）		
4	人	必修	11	科目	必修	11	科目	必修	0	科目
		選択	10	科目	選択	7	科目	選択	2	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	21	科目	計	18	科目	計	2	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合計（F）				後任補充状況の集計（G）						
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
4 人	必修	11 科目	必修	11 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	10 科目	選択	7 科目	選択	2 科目	選択	1 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	21 科目	計	18 科目	計	2 科目	計	1 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{4}{126} = \boxed{3.17} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし							
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

他の専任教員及び兼任で対応するため影響はない。
 なお、後任が未定となっている「地盤工学Ⅰ」については、配当年次が「2前」であるので、令和元年度の早い時期に確定するべく、調整中である。
 学生への周知は、時間割及びシラバスにより周知する。

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<理工学部 理工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐賀大学理工学部には各種委員会を設けている。（別添資料1及び2参照） <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教務委員会（H31年度第1回4月1日開催：参加者10人，第2～12回開催予定） ・質保証委員会（FD委員会）（H31年度1回開催予定） <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教務委員会 （審議事項等）理工学部の教務，教育実習，カリキュラムの改善，その他教務に関すること。 ・質保証委員会（FD委員会） （業務）FD活動（大学の理念・目標及び教育内容・方法についての組織的な研究・研修をいう。）の円滑な実施を図る。 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質保証委員会（FD委員会） 定期的なFD講演会，研修会等を実施予定。 <p>b 実施方法</p> <p>セミナー方式</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H31.4.1 第1回理工学部教務委員会開催 新入生オリエンテーション実施要領の審議ほか/教務委員10人参加 <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ティーチング・ポートフォリオを利用した教育改善活動の推進 ・アクティブラーニングに基づく授業の推進 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>実施（各学期終了後に実施）</p> <p>b 教員や学生への公開状況，方法等</p> <p>ホームページ上で公開</p>
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的については、当初設定したとおりに実現している。今後、更に設置の趣旨・目的に沿った教育・研究の水準の向上を図ることとしている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和3年3月 公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定（令和3年3月を予定）

③ 認証評価を受ける計画

・令和3年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構が実施する大学機関別認証評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 （ 有 ・ 無 ）

b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和 2 年 3 月 31 日 ）

b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。